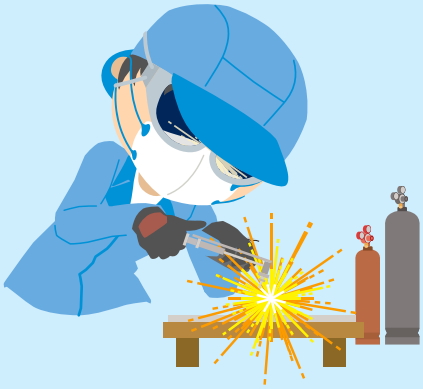
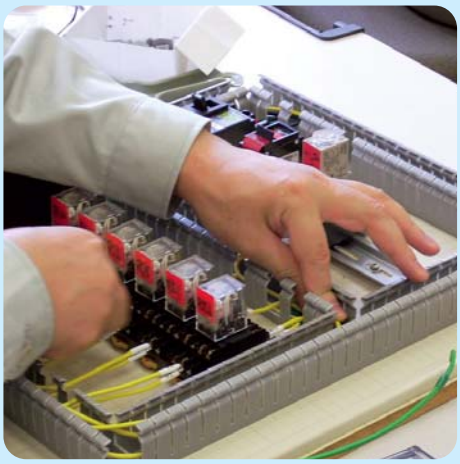
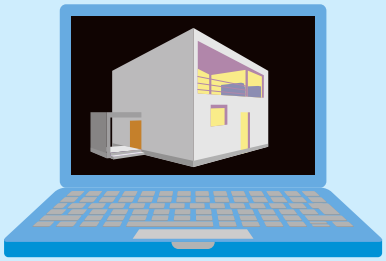
＼らしく、はたらく、ともに／
JEED

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構三重支部
三重職業能力開発促進センター
ポリテクセンター三重

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構三重支部
三重職業能力開発促進センター伊勢訓練センター
ポリテクセンター伊勢

能力開発 セミナーガイド

2024年度
令和6年4月～令和7年3月

企業のレベルアップに、従業員のスキルアップに、
ものづくりの研修をご活用ください

ハロートレーニング
急がば学べ

セミナー活用のために（フロー図）
生産管理系
機械系
電気系
居住系
その他のご案内
受講の申し込み等
受講申込書

能力開発セミナー

能力開発セミナーとは？

在職者の方々を対象とした、ものづくりに関する専門的知識や技能・技術を学ぶ2日間から5日間程度の短期間のセミナーです。
セミナーは、平日の昼間だけではなく、土日にも開催しています。

生産管理系	●生産管理 ●安全衛生
機　械　系	●機械設計　●測定・検査　●機械加工　●金属加工/成型加工 ●設計・施工管理
電　気　系	●機器組立/システム組立　●生産設備保全 ●制御システム設計
居　住　系	●建築設計/建築意匠設計　●建築構造設計 ●建築計画/建築意匠設計　●木材加工/建築部材加工

能力開発セミナーのPOINT

- POINT ① 専門的な知識・高度な技能・技術の習得
- POINT ② 従業員・在職者のレベルアップ、リスキリングに
- POINT ③ “ものづくり分野”中心で体系的
- POINT ④ 実習中心で実践的なセミナー
- POINT ⑤ 受講しやすい日程、料金設定
- POINT ⑥ オーダーメイド型のセミナーも（ご相談ください）

ポリテクセンター三重／ポリテクセンター伊勢
能力開発セミナーガイド

目　次

●能力開発セミナーのご紹介 …… P．1
●目次 …… P．2
●能力開発セミナーコース一覧 …… P．3
●能力開発セミナーの活用のために（推奨フロー） …… P．7
●セミナーコース内容 …… P.15
●セミナー利用者の声 …… P.51
●よくあるご質問（能力開発セミナーについて） …… P.53
●能力開発セミナーオーダーメイド型コースのご案内 …… P.54
●施設設備の貸与・講師派遣のご案内 …… P.55
●アビリティコース（求職者の職業訓練）に関するご案内 …… P.56
●訓練受講者及び訓練修了者への求人について …… P.57
●企業実習生受け入れのお願いについて …… P.58
●生産性向上支援訓練のご案内 …… P.59
●施設案内図・概略図（ポリテクセンター三重） …… P.61
●施設案内図・概略図（ポリテクセンター伊勢） …… P.63
●セミナー受講申し込み手続きのご案内 …… P.65
●受講申込書 …… P.66

能力開発セミナーコース一覧

	分類	コース番号	コース名	会場	日数	日程	ページ
生産管理系	生産管理	6M311	IE手法を活用した現場改善 Renew	P三重	2	8/26(月)、27(火)	15
		7M211		P伊勢		2025/3/11(火)、12(水)	
		6M321	製造業に活かす品質管理技法	P三重	2	4/23(火)、24(水)	15
		7M221		P伊勢		2025/3/26(水)、27(木)	
	安全衛生	6M331	ヒューマンエラー防止実践手法 ★	P三重	2	7/9(火)、10(水)	16
機械系	機械設計	7M031	2次元CADによる機械製図技術（作図・編集編）	P伊勢	3	4/22(月)、23(火)、24(水)	17
		7M032				2025/3/3(月)、4(火)、5(水)	
		7M041	2次元CADによる機械製図技術（環境設定編）	P伊勢	2	4/25(木)、26(金)	17
		7M042				2025/3/6(木)、7(金)	
		6M011	2次元CADによる機械製図技術	P三重	2	5/21(火)、22(水)	18
		6M012				8/8(木)、9(金)	
		6M021	切削加工を考慮した機械設計製図	P三重	2	4/25(木)、26(金)	18
		6M031	機械製図技術（図形編）	P三重	2	6/18(火)、19(水)	19
		7M011		P伊勢		4/16(火)、17(水)	
		6M041	機械製図技術（寸法・公差編）	P三重	2	6/20(木)、21(金)	19
		7M021		P伊勢		4/18(木)、19(金)	
		6M051	3次元CADを活用したソリッドモデリング技術	P三重	2	7/9(火)、10(水)	20
		6M052				2025/2/4(火)、5(水)	
		7M101		P伊勢		6/18(火)、19(水)	
		7M102				2025/1/28(火)、29(水)	
		6M061	3次元CADを活用したアセンブリ技術	P三重	2	7/11(木)、12(金)	20
		6M062				2025/2/6(木)、7(金)	
		7M111		P伊勢		6/20(木)、21(金)	
		7M112				2025/1/30(木)、31(金)	
	測定・検査	6M071	精密測定技術	P三重	2	4/8(月)、9(火)	21
		6M072				7/25(木)、26(金)	
		6M073				11/20(水)、21(木)	
		7M051		P伊勢		5/8(水)、9(木)	
		7M052				8/28(水)、29(木)	
	機械加工	6M081	旋盤加工技術（外径加工編）	P三重	2	6/11(火)、12(水)	22
		7M061		P伊勢		5/28(火)、29(水)	
		6M091	旋盤加工技術（内径加工編）	P三重	2	7/17(水)、18(木)	22
		7M071		P伊勢		5/30(木)、31(金)	

	分　類	コース番号	コ　ー　ス　名	会場	日数	日　程	ページ
機械系	機　械　加　工	6M101	旋盤加工技術	P三重	2	5/14(火)、15(水)	23
		6M102				10/10(木)、11(金)	
		6M111	旋盤加工応用技術	P三重	4	11/12(火)、13(水)、14(木)、15(金)	23
		6M121	フライス盤加工技術	P三重	2	6/27(木)、28(金)	24
		6M122				8/28(水)、29(木)	
		6M131	フライス盤加工応用技術	P三重	4	9/17(火)、18(水)、19(木)、20(金)	24
		7M081	NC旋盤プログラミング技術	P伊勢	4	10/29(火)、30(水)、31(木)、11/1(金)	25
		6M141	NC旋盤加工技術	P三重	3	5/29(水)、30(木)、31(金)	25
		6M142				2025/2/18(火)、19(水)、20(木)	
		7M091	マシニングセンタプログラミング技術	P伊勢	4	9/24(火)、25(水)、26(木)、27(金)	26
		6M151	マシニングセンタ加工技術	P三重	3	7/3(水)、4(木)、5(金)	26
		6M152				12/3(火)、4(水)、5(木)	
	金属加工／成型加工	6M211	TIG溶接技能クリニック	P三重	2	7/18(木)、19(金)	27
		6M212				10/23(水)、24(木)	
		7M531		P伊勢		10/29(火)、30(水)	
		6M221	TIG溶接技能クリニック（各種姿勢編）	P三重	2	11/27(水)、28(木)	27
		7M541	ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック	P伊勢	2	6/25(火)、26(水)	28
		7M542				2025/2/18(火)、19(水)	
		7M551	アルミニウム合金のTIG溶接技能クリニック	P伊勢	2	7/18(木)、19(金)	28
		6M231	半自動アーク溶接技能クリニック	P三重	2	4/23(火)、24(水)	29
		6M232				5/13(月)、14(火)	
		7M521		P伊勢		6/19(水)、20(木)	
		7M522				2025/3/4(火)、5(水)	
		6M241	半自動アーク溶接技能クリニック（各種姿勢編）	P三重	2	10/1(火)、2(水)	29
		6M261	被覆アーク溶接技能クリニック	P三重	2	6/25(火)、26(水)	30
		6M262				8/29(木)、30(金)	
		7M511		P伊勢		7/2(火)、3(水)	
		7M512				10/23(水)、24(木)	
		6M271	被覆アーク溶接技能クリニック（各種姿勢編）	P三重	2	2025/1/27(月)、28(火)	30
	測　定・　検　査	7M571	超音波探傷技術による欠陥評価<UTレベル1相当>	P伊勢	3	8/20(火)、21(水)、22(木)	31
	金属加工／成型加工	7M631	ろう付技能クリニック	P伊勢	2	8/26(月)、27(火)	31
	設 計・ 施 工 管 理	7M611	パルスTIG溶接実践技術	P伊勢	2	10/5(土)、6(日)	32
		7M651	設計・施工管理に活かす溶接技術	P伊勢	2	10/2(水)、3(木)	32

	分　類	コース番号	コ　ー　ス　名	会場	日数	日　程	ページ
電気系	機器組立/システム組立	7E011	基板製作に係る鉛フリーはんだ付け技術	P伊勢	2	6/4(火)、5(水)	33
	生 産 設 備 保 全	6D011	現場のための電気保全技術（電気保全実務編）	P三重	2	5/29(水)、30(木)	33
		6D012				7/29(月)、30(火)	
		6D013				9/26(木)、27(金)	
		6D014				11/6(水)、7(木)	
		6D015				2025/1/15(水)、16(木)	
	制御システム設計	6D021	有接点シーケンス制御の実践技術	P三重	2	6/4(火)、5(水)	34
		6D022				8/1(木)、2(金)	
		6D023				10/16(水)、17(木)	
		6D024				12/18(水)、19(木)	
		6D025				2025/2/4(火)、5(水)	
		7E021		P伊勢		6/19(水)、20(木)	
		7E022				12/17(火)、18(水)	
		6D031	シーケンス制御による電動機制御技術 ＜Y－Δ始動制御、汎用インバータの活用＞	P三重	2	8/6(火)、7(水)	34
		6D041	制御盤製作技術	P三重	3	11/18(月)、19(火)、20(水)	35
	生 産 設 備 保 全	6D051	保護継電器の評価と保護協調＜高圧受変電設備の保守技術＞	P三重	2	7/9(火)、10(水)	35
	制御システム設計	6D061	PLC制御の回路技術　三菱FX	P三重	2	5/22(水)、23(木)	36
		6D062				11/26(火)、27(水)	
		7E031		P伊勢		9/4(水)、5(木)	
		7E032				2025/2/4(火)、5(水)	
		6D071	PLC制御の回路技術　三菱Q	P三重	2	6/26(水)、27(木)	36
		6D081	PLC制御の回路技術　三菱R	P三重	2	10/1(火)、2(水)	37
		6D091	PLC制御応用技術（応用命令編）　三菱Q	P三重	2	7/2(火)、3(水)	37
		6D101	PLC制御応用技術（応用命令編）　三菱R	P三重	2	10/24(木)、25(金)	38
		6D151	PLCによる位置決め制御技術　New	P三重	2	7/22(月)、23(火)	38
	制御システム設計	6D121	PLCによる電動機制御の実務（FAセンサ活用編）	P三重	2	10/8(火)、9(水)	39
	制御システム設計	6D131	空気圧回路設計実践技術	P三重	2	5/15(水)、16(木)	40
		6D132				10/30(水)、31(木)	
	制御システム設計	6D141	電気空気圧技術　New	P三重	2	11/12(火)、13(水)	40
	生 産 設 備 保 全	6D161	冷媒配管の施工と空調機器据付け技術（ルームエアコン編）　New	P三重	2	10/19(土)、20(日)	41

	分　類	コース番号	コース名	会場	日数	日　程	ページ
居住系	建築設計/建築意匠設計	6H011	実践建築設計2次元CAD技術（利用編）　Jw_cad	P三重	2	4/9(火)、10(水)	42
		6H012				10/22(火)、23(水)	
		7H011		P伊勢		8/27(火)、28(水)	
		7H012				2025/1/28(火)、29(水)	
		6H021	実践建築設計2次元CAD技術（活用編）　Jw_cad	P三重	2	5/14(火)、15(水)	42
		6H022				11/12(火)、13(水)	
		7H021		P伊勢		9/24(火)、25(水)	
		7H022				2025/2/25(火)、26(水)	
		6H031	実践建築設計2次元CAD技術（利用編）　AutoCAD	P三重	2	4/13(土)、14(日)	43
		6H032				10/19(土)、20(日)	
		6H041	実践建築設計2次元CAD技術（活用編）　AutoCAD	P三重	2	5/18(土)、19(日)	43
		6H042				11/16(土)、17(日)	
		6H051	実践建築設計3次元CAD技術　3Dマイホームデザイナー Pro9	P三重	2	6/18(火)、19(水)	44
		6H052				12/14(土)、15(日)	
		7H051		P伊勢		12/10(火)、11(水)	
		7H061	実践建築設計3次元CAD技術　SketchUp	P伊勢	2	11/26(火)、27(水)	44
		7H101	BIMを用いた建築生産設計技術　Revit	P伊勢	2	9/10(火)、11(水)	45
	建築構造設計	6H061	木造住宅における許容応力度設計技術　New	P三重	2	6/11(火)、12(水)	45
		7H121	静定構造物の構造解析技術	P伊勢	4	6/29(土)、7/6(土)、20(土)、27(土)	46
		7H131	不静定構造物の構造解析技術	P伊勢	3	8/31(土)、9/7(土)、21(土)	46
	建築計画/建築意匠設計	7H141	建築物の積算・見積り実践技術	P伊勢	2	7/30(火)、31(水)	47
	建築構造設計	7H151	木造住宅における壁量計算技術	P伊勢	2	8/6(火)、7(水)	47
	建築計画/建築意匠設計	7H161	木造住宅の架構設計技術	P伊勢	2	11/30(土)、12/1(日)	48
	建築施工	7H171	施工図作成実践技術　New	P伊勢	2	2025/1/19(日)、26(日)	49
	木材加工/建築部材加工	7H181	隅木・振垂木の施工実践技術	P伊勢	3	6/25(火)、26(水)、27(木)	49
		7H191	継手・仕口の製作実践技術	P伊勢	4	6/18(火)、19(水)、20(木)、21(金)	50

●各コースの詳細内容については（P15～50）をご覧ください。
●従業員教育を効率よくすすめるため、三重・伊勢の各ポリテクセンターで実施するセミナーを体系化して掲載（P7～14）しておりますのでご覧ください。
●★マークのコースは3週間前が締め切りです。詳しくはP65をご覧ください。
● New は2024年度新規コースです。
● Renew は2024年度リニューアルコースです。
●このパンフレットに掲載しているコース内容以外の内容についても、実施可能な内容に関しましては対応いたします。ぜひ、ご相談ください。

〈会場名〉
ポリテクセンター三重→P三重　　ポリテクセンター伊勢→P伊勢

お問い合わせ先
ポリテクセンター三重　訓練課　TEL 059-320-2645
ポリテクセンター伊勢　訓練課　TEL 0596-37-3121

能力開発セミナーの活用のために（推奨フロー）

ポリテクセンター三重・伊勢で計画しているコースを活用して、体系的に技能・技術を向上させるための推奨フローです。効率的な技能・技術の向上のために、ぜひご参照ください。

※必ずしもこの流れで受講しなくても差し支えありません。

下記のとおり開催場所ごと色分けをしています。

- ポリテクセンター三重
- ポリテクセンター伊勢
- ポリテクセンター三重 ポリテクセンター伊勢

生産管理系

ポリテクセンター三重　ポリテクセンター伊勢　ポリテクセンター三重 ポリテクセンター伊勢

生産性や品質の維持・向上を目指す方

P.15
IE手法を活用した現場改善

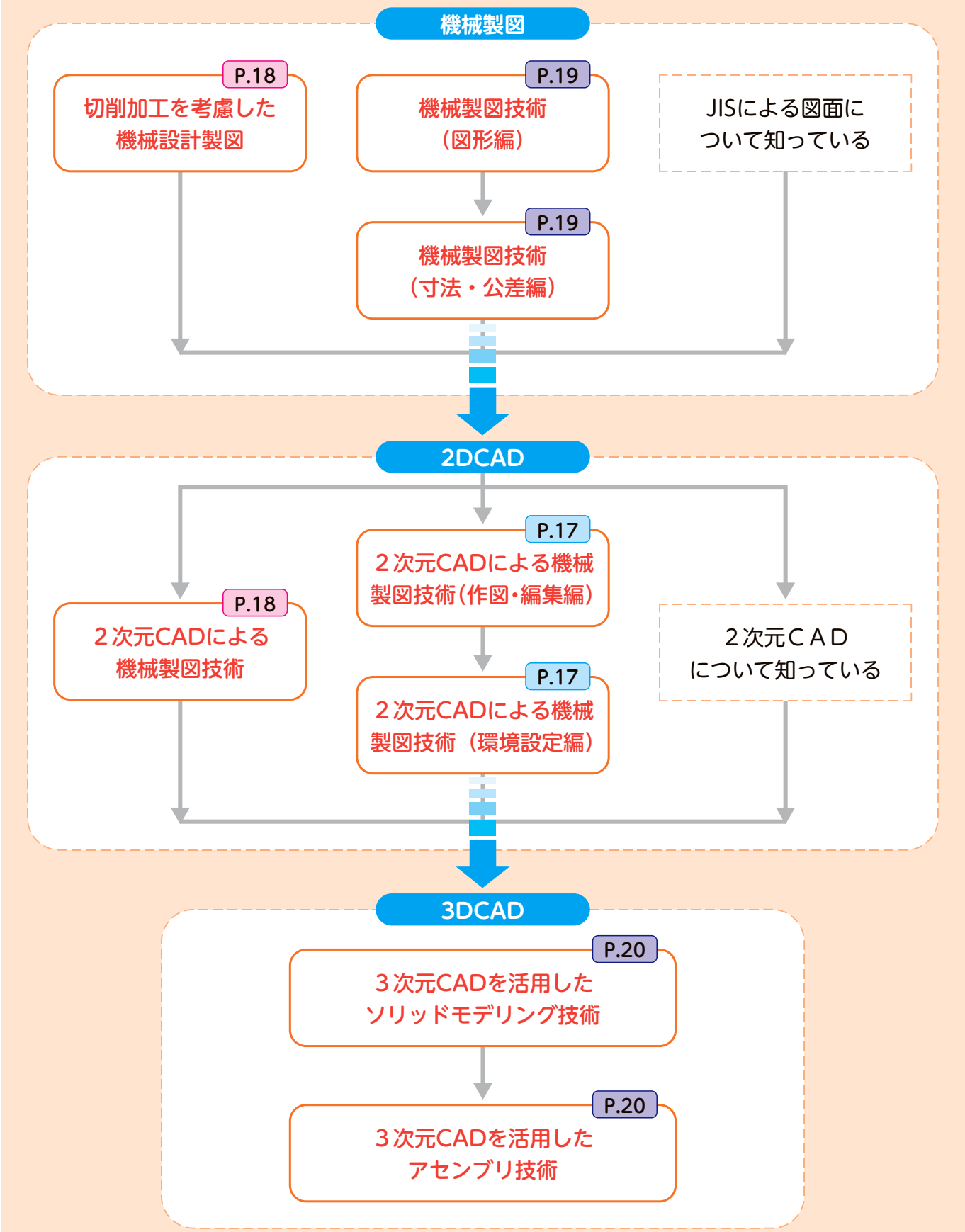
P.15
製造業に活かす品質管理技法

安全指導・業務改善に取り組みたい方

P.16
ヒューマンエラー防止実践手法

ポリテクセンター三重　ポリテクセンター伊勢　ポリテクセンター三重 ポリテクセンター伊勢

機械設計業務に取り組みたい方



機械系

ポリテクセンター三重　ポリテクセンター伊勢　ポリテクセンター三重 ポリテクセンター伊勢

機械加工業務に取り組みたい方

JISによる図面について知っている

↓

P.21 精密測定技術

↓

汎用工作機械

P.22 旋盤加工技術（外径加工編）

↓

P.22 旋盤加工技術（内径加工編）

P.23 旋盤加工技術

↓

P.23 旋盤加工応用技術

P.24 フライス盤加工技術

↓

P.24 フライス盤加工応用技術

↓

NC工作機械

P.25 NC旋盤プログラミング技術

プログラムメイン

P.26 マシニングセンタプログラミング技術

P.25 NC旋盤加工技術

プログラム・加工

P.26 マシニングセンタ加工技術

機械系（溶接）

ポリテクセンター三重　ポリテクセンター伊勢　ポリテクセンター三重 ポリテクセンター伊勢

溶接業務に取り組みたい方

TIG溶接

- TIG溶接技能クリニック　P.27 P.27
- ステンレス鋼の TIG溶接技能クリニック　P.28
- アルミニウム合金の TIG溶接技能クリニック　P.28
- パルスTIG溶接実践技術　P.32

- 半自動アーク溶接技能クリニック　P.29 P.29
- 被覆アーク溶接技能クリニック　P.30 P.30
- ろう付技能クリニック　P.31

検査業務に取り組みたい方

- 超音波探傷技術による欠陥評価 <UTレベル１相当>　P.31

溶接設計・施工管理に取り組みたい方

- 設計・施工管理に活かす溶接技術　P.32

電気系

ポリテクセンター三重　ポリテクセンター伊勢　ポリテクセンター三重 ポリテクセンター伊勢

制御盤（電気機器）組立の業務に取り組みたい方

- 基板製作に係る鉛フリーはんだ付け技術 P.33
- 現場のための電気保全技術（電気保全実務編） P.33

有接点シーケンス制御

- 有接点シーケンス制御の実践技術 P.34
  - シーケンス制御による電動機制御技術＜Ｙ－Δ始動制御、汎用インバータの活用＞ P.34
  - 制御盤製作技術 P.35

電気設備保全の業務に取り組みたい方

- 現場のための電気保全技術（電気保全実務編） P.33

高圧受変電設備

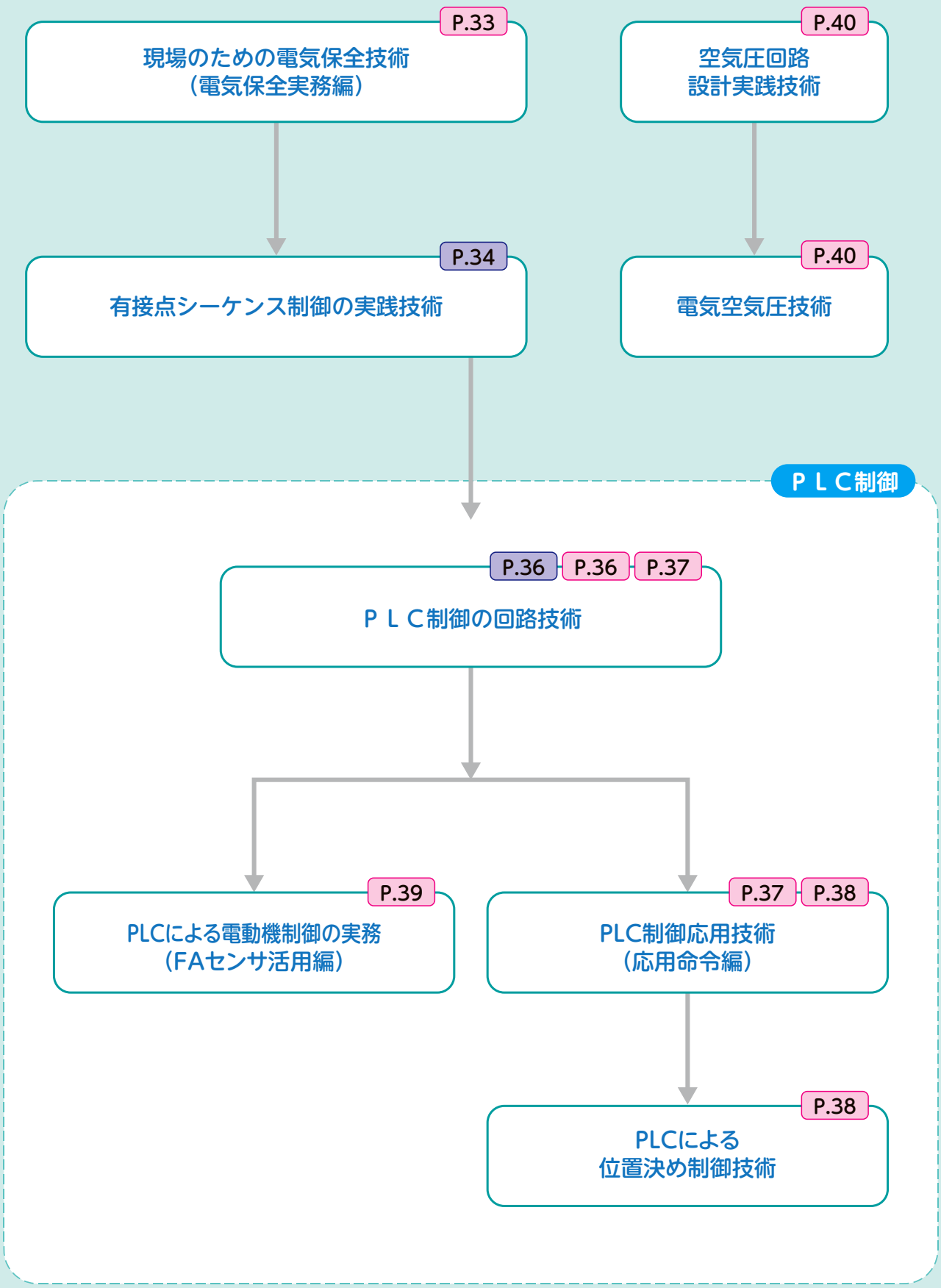
- 保護継電器の評価と保護協調＜高圧受変電設備の保守技術＞ P.35

低圧電気設備

- 冷媒配管の施工と空調機器据付け技術＜ルームエアコン編＞ P.41

ポリテクセンター三重　ポリテクセンター伊勢　ポリテクセンター三重 ポリテクセンター伊勢

制御システム設計の業務に取り組みたい方



居住系

ポリテクセンター三重　ポリテクセンター伊勢　ポリテクセンター三重 ポリテクセンター伊勢

住宅設計業務に取り組みたい方

2次元CAD

P.42 P.43 実践建築設計２次元CAD技術（利用編）

→

P.42 P.43 実践建築設計２次元CAD技術（活用編）

建築設計プレゼンテーション

P.44 P.44 実践建築設計３次元CAD技術

BIM

P.45 BIMを用いた建築生産設計技術

建築計画

P.48 木造住宅の架構設計技術

積算・見積

P.47 建築物の積算・見積り実践技術

居住系

ポリテクセンター三重　ポリテクセンター伊勢　ポリテクセンター三重 ポリテクセンター伊勢

建築構造設計業務に取り組みたい方

P.45
木造住宅における
許容応力度設計技術

構造力学

P.46
静定構造物の構造解析技術

→

P.46
不静定構造物の構造解析技術

在来軸組構法

P.47
木造住宅における壁量計算技術

施工業務に取り組みたい方

木材加工

P.49
隅木・振垂木の施工実践技術

P.50
継手・仕口の製作実践技術

建築施工業務に取り組みたい方

P.49
施工図作成実践技術

Renew IE手法を活用した現場改善

P三重　P伊勢

訓練内容	ものづくりとは単に「ものを作る」ことではなく、継続的に原価低減に努め、かつ品質の良い製品をタイムリーに製造し、顧客に提供する一連の「システム」です。本セミナーでは生産管理・生産技術の担当者または現場リーダとして日々現場の現場改善に取り組んでいる方が生産管理・工程管理の知識も習得しつつ、「ものづくりのシステム」を実習を通して体験的に身につけることをめざします。

定員	10名	受講料	9,000円

前提知識	将来的に製造現場の業務（加工・組立・検査・梱包等）の業務に携わる・携わった経験のある方

1. コース概要
2. 生産性向上のための現場運用の視点
   - ●品質とは
   - ●目で見る管理(見える化)
   - ●トヨタ生産システム
3. IE分割手法と実習
   - ●工程分析
   - ●動作分析と動作経済の原則
   - ●標準作業と作業標準
   - ●運搬分析
   - ●ラインバランス
   - ●組み立てラインの生産性改善演習
4. まとめ

※前年度「実践生産性改善」をRenew！

コース番号	開催日	会場
6M311 7M211	8/26(月)、27(火) 2025/3/11(火)、12(水)	P三重 P伊勢

訓練時間
9:00～16:00
2日（12時間）

使用機器
ストップウォッチ（スマホ可）

持参品
筆記用具、電卓（スマホ可）

製造業に活かす品質管理技法

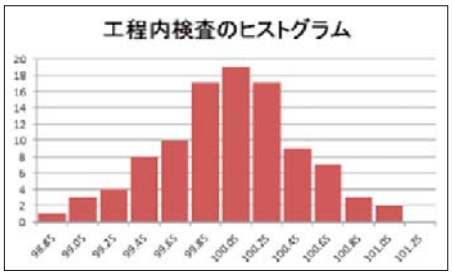
P三重　P伊勢

訓練内容	生産管理・生産技術の担当者または現場リーダとして製品等の品質向上に取り組んでいる方を対象としたコースです。 パソコンを使った現状把握・異常検知の手法として従来から使用されている「QC7つ道具」の知識・技能の習得とともに、その歴史的背景や統計的考え方を身につけることをめざします。

定員	10名	受講料	10,500円

前提知識	表計算ソフトでSUM関数（合計）が使用できること

1. コースの概要
2. 製造業における品質管理の技法
   - (1)品質とは
   - (2)品質管理の歴史･デミングの実験
   - (3)データのとり方とまとめ方
   - (4)検査の種類
   - (5)品質管理における統計的手法
   - (6)QC7つ道具
     - ●グラフ
     - ●チェックシート
     - ●パレート図
     - ●特性要因図
     - ●散布図
     - ●ヒストグラム
     - ●管理図
     - ●層別



3. 生産現場における管理手法の活用演習
4. 応用課題
5. まとめ

コース番号	開催日	会場
6M321 7M221	4/23(火)、24(水) 2025/3/26(水)、27(木)	P三重 P伊勢

訓練時間
9:00～17:00
2日（14時間）

使用機器
パソコン・表計算ソフト

持参品
筆記用具・電卓（スマホ可）

ヒューマンエラー防止実践手法

P三重

訓練内容	製造現場の安全性向上（作業環境対策）をめざして、ヒューマンエラーの現状や発生のメカニズムを認識し、エラー低減に必要な防止策（現場改善等）を講じるための能力を習得します。

定員	15名	受講料	9,000円

前提知識	特になし

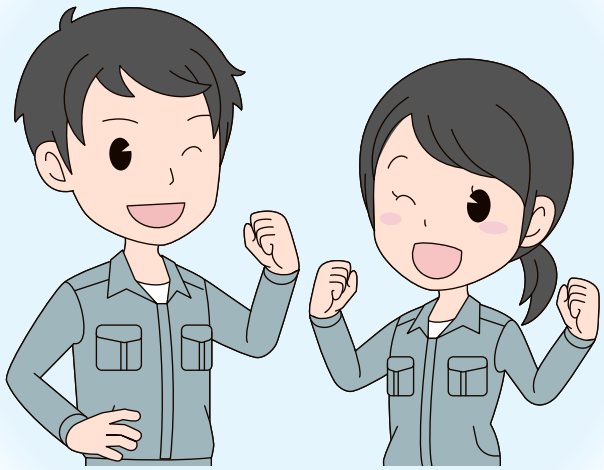
1. 導入と認識
2. 脳の働きとエラー
3. エラーのメカニズム
4. 製造業におけるエラーの分類
5. エラーの防止策
6. 課題の把握・解決策検討演習
7. 職場改善演習
8. まとめ

コース番号	開催日	会場
6M331	7/9(火)、10(水)	P三重

訓練時間
9:00～16:00 2日間（12時間）

使用機器
ビデオ、プレゼンテーション機器一式

持参品
ノート、筆記用具



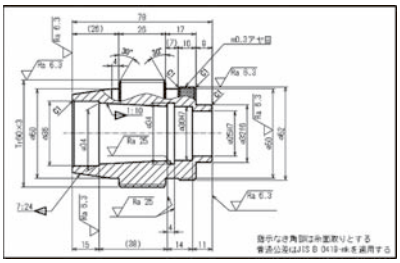
2次元CADによる機械製図技術（作図・編集編）

P伊勢

訓練内容	設計業務またはトレース業務に従事されている方、これから従事する予定の方を対象としたコースです。 2次元CADの活用による効率化と生産性の向上をめざして、図面の作図方法について習得します。

定員	10名	受講料	11,000円
前提知識	基本的なパソコン操作及び入力ができる方		

1．コース概要及び留意事項
2．図面の作図
　(1)作図機能
　(2)修正機能
　(3)寸法機能
　(4)作図補助機能
　(5)文字入力
3．図面作成演習（既作成済のテンプレートを使用）
　(1)ブロック機能を使っての各種記号入力
　(2)課題演習



※テンプレートの作成等CADの使用環境については、後日開催の「2次元CADによる機械製図技術（環境設定編）」で行います。

コース番号	開催日	会場
7M031 7M032	4/22(月)、23(火)、24(水) 2025/3/3(月)、4(火)、5(水)	P伊勢 P伊勢

訓練時間
9:00～16:00 3日（18時間）

使用機器
AutoCAD

持参品
筆記用具

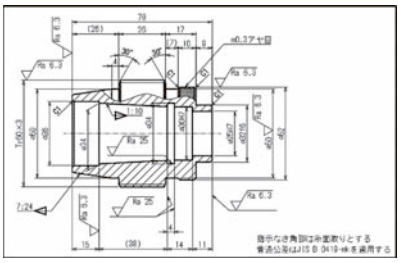
2次元CADによる機械製図技術（環境設定編）

P伊勢

訓練内容	設計業務またはトレース業務に従事されている方、これから従事する予定の方、CADの初期導入に関わる予定の方を対象としたコースです。 2次元CADの活用による効率化と生産性の向上をめざして、図面の作図方法、CADを使用する環境設定の構築法について習得します（2次元CADの操作全般については、事前に開催する「2次元CADによる機械製図技術（作図・編集編）」で行います（連続受講をお願いします）。

定員	10名	受講料	7,500円
前提知識	事前に実施される、「2次元CADによる機械製図技術（作図・編集編）」を受講される方、または同等の技能・技術をお持ちの方		

1．コース概要及び留意事項
2．製図作業効率向上のための準備
　(1)テンプレートの利用
　(2)テンプレートの作成
　　●画層設定
　　●文字スタイル管理
　　●寸法スタイル管理
　　●引出線・ブロックの設定
3．課題演習
4．印刷設定



※要確認：前提知識

コース番号	開催日	会場
7M041 7M042	4/25(木)、26(金) 2025/3/6(木)、7(金)	P伊勢 P伊勢

訓練時間
9:00～16:00 2日（12時間）

使用機器
AutoCAD

持参品
筆記用具

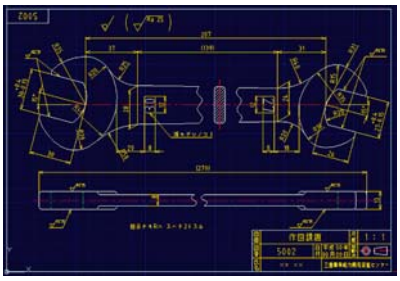
2次元CADによる機械製図技術

P三重

訓練内容	設計業務またはトレース業務に従事されている方、これから従事する予定の方を対象としたコースです。 ２次元CADの活用による効率化と生産性の向上をめざして、図面の作図方法、CADを使用する環境設定の構築法について習得します。

定員	10名	受講料	7,500円
前提知識	基本的なパソコン操作及び入力ができる方		

1．図面の作図
（1）作図機能
（2）修正機能
（3）寸法機能
2．ブロック
（1）ブロック定義
（2）属性定義
3．テンプレートの設定
（1）画層管理設定
（2）文字スタイル管理
（3）寸法スタイル管理
4．課題演習
5．印刷設定



コース番号	開催日	会場
6M011	5/21(火)、22(水)	P三重
6M012	8/8(木)、9(金)	P三重

訓練時間
9:00～16:00
2日（12時間）

使用機器
AutoCAD

持参品
筆記用具

切削加工を考慮した機械設計製図

P三重

訓練内容	製図作業または機械加工作業に従事されている方、これから従事する予定の方を対象としたコースです。 製図作業に従事されている方は、図面の表し方、加工を考慮した寸法記入法を習得します。 機械加工作業に従事されている方は、図面の見方、考え方を習得し、効率的な加工作業に役立てることができます。

定員	12名	受講料	9,000円
前提知識	特になし		

1．機械製図
2．図形の表し方
（1）投影図
（2）断面図
3．寸法記入の方法
（1）一般原則
（2）寸法配置
4．はめあい方式
5．普通公差
6．幾何公差
7．表面性状
8．課題演習

コース番号	開催日	会場
6M021	4/25(木)、26(金)	P三重

訓練時間
9:00～16:00
2日（12時間）

使用機器

持参品
筆記用具

機械製図技術（図形編）

P三重　P伊勢

訓練内容	機械製図作業または機械図面を取り扱う作業に従事されている方、これから従事する予定の方を対象としたコースです。 部品図を描くうえで、部品加工などを考慮した図形の描き方について習得します

定員	12名 P三重 10名 P伊勢	受講料	9,000円
前提知識	特になし		

1. 機械製図
2. 図形の表し方
   (1)投影図
   (2)断面図
   (3)図形の省略
3. 部品の役割の検討
   (1)中心線の記入上の注意
   (2)基準を意識した作図
4. 課題演習

「切削加工を考慮した機械設計製図」コースを受講された方から、「演習時間を増やしてほしい」との声があったため、時間的に余裕のある製図コースを追加しました。

コース番号	開催日	会場
6M031 7M011	6/18(火)、19(水) 4/16(火)、17(水)	P三重 P伊勢

訓練時間
9:00～16:00
2日（12時間）

使用機器

持参品
筆記用具

※「機械製図技術(寸法・公差編)」とセットコースです。連続受講を推奨します。

機械製図技術（寸法・公差編）

P三重　P伊勢

訓練内容	機械製図作業または機械図面を取り扱う作業に従事されている方、これから従事する予定の方を対象としたコースです。 部品図を描くうえで、部品加工などを考慮した寸法・公差などの記入について習得します。

定員	12名 P三重 10名 P伊勢	受講料	7,000円
前提知識	「機械製図技術（図形編）」とセットコースです		

1. 寸法記入
2. 寸法公差とはめあい
3. 幾何公差
4. 表面性状
5. 課題演習

「機械製図技術（図形編）」コース同様、時間的に余裕のある製図コースを追加しました。

コース番号	開催日	会場
6M041 7M021	6/20(木)、21(金) 4/18(木)、19(金)	P三重 P伊勢

訓練時間
9:00～16:00
2日（12時間）

使用機器

持参品
筆記用具、テキスト
※上段コースと同じテキストを続けて使用します。

※「機械製図技術（図形編）」とセットコースです。連続受講を推奨します。

3次元CADを活用したソリッドモデリング技術

P三重　P伊勢

訓練内容	3次元CADの活用法について、ソリッドモデリングの実習を通して習得します。主に、3次元CADの概要、パラメトリックモデリング、フィーチャー操作等を行います。

1．3DCADの概要
2．基本操作
3．スケッチ
（1）スケッチとフィーチャー
（2）幾何拘束、寸法拘束
（3）スケッチの状態、チェック
4．ソリッドモデリング
（1）押し出し、回転
（2）穴ウィザード
（3）フィレット、面取り
（4）抜き勾配、シェル
（5）参照平面
（6）スイープ、スイープカット
（7）ミラー、直線、円形パターン
5．設計変更
（1）ロールバックバーを使用しての設計変更
（2）フィーチャー間の依存関係（親／子関係）
（3）履歴の順序変更
6．課題演習

※「3次元CADを活用したアセンブリ技術」とセットコースです。連続受講を推奨します。

定員	10名	受講料	7,500円

前提知識	基本的なパソコン操作及び入力ができる方

コース番号	開催日	会場
6M051	7/9(火)、10(水)	P三重
6M052	2025/2/4(火)、5(水)	P三重
7M101	6/18(火)、19(水)	P伊勢
7M102	2025/1/28(火)、29(水)	P伊勢

訓練時間
9:00～16:00
2日（12時間）

使用機器
SOLIDWORKS

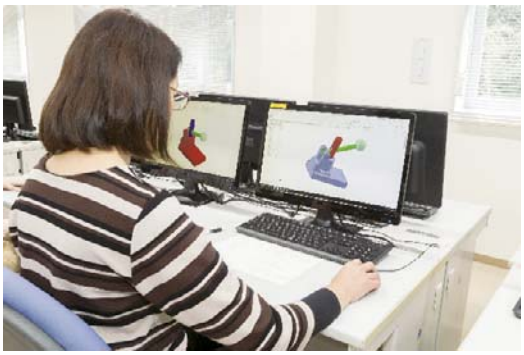
持参品
筆記用具

3次元CADを活用したアセンブリ技術

P三重　P伊勢

訓練内容	設計業務の効率化とこれによる製品の高付加価値化をめざして、「製品（部品）機能＝フィーチャー（形状特徴）」と捉えた3次元CADの活用方法と、組立検討法および図面作成法を習得します。

1．製品設計とは
2．アセンブリ3ヶ条
（1）重要な部分から組み付ける
（2）基準を明確に
（3）1ユニット＝1サブアセンブリ
3．設計検証演習



※「3次元CADを活用したソリッドモデリング技術」とセットコースです。連続受講を推奨します。

定員	10名	受講料	7,500円

前提知識	「3次元CADを活用したソリッドモデリング技術」とセットコースになります

コース番号	開催日	会場
6M061	7/11(木)、12(金)	P三重
6M062	2025/2/6(木)、7(金)	P三重
7M111	6/20(木)、21(金)	P伊勢
7M112	2025/1/30(木)、31(金)	P伊勢

訓練時間
9:00～16:00
2日（12時間）

使用機器
SOLIDWORKS

持参品
筆記用具

精密測定技術

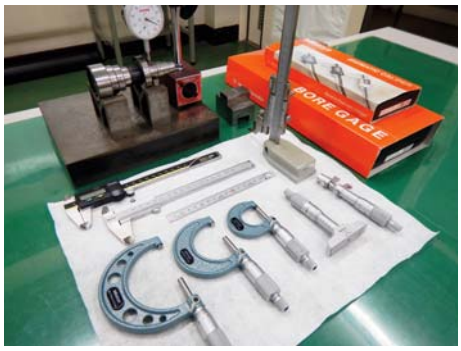
P三重　P伊勢

訓練内容	新たにものづくりの仕事に従事する作業者の方、製造部門で検査や品質管理といった業務に従事する方を対象としたコースです。精密測定の理論、測定器(ノギス・マイクロメータなど)を現場で正しく取り扱うための知識・技能を実習を通して習得することを目標とします。

定員	10名	受講料	10,000円

前提知識	特になし

1. 測定とは
2. 測定誤差の要因
3. 直接測定器
   (1)ノギス
   (2)マイクロメータ
   (3)デプスマイクロメータ
4. 比較測定器
   (1)ダイヤルゲージ
   (2)シリンダゲージ
5. 測定実習
6. 評価



コース番号	開催日	会場
6M071	4/8(月)、9(火)	P三重
6M072	7/25(木)、26(金)	P三重
6M073	11/20(水)、21(木)	P三重
7M051	5/8(水)、9(木)	P伊勢
7M052	8/28(水)、29(木)	P伊勢

訓練時間

9:00～16:00
2日（12時間）

使用機器

各種測定器（スケール・ノギス・マイクロメータ・ダイヤルゲージ・ブロックゲージ・ハイトゲージ・定盤など）

持参品

筆記用具

旋盤加工技術（外径加工編）

P三重　P伊勢

訓練内容	旋盤加工作業に従事されている方、これから従事する予定の方を対象としたコースです。 普通旋盤作業の安全作業及び切削条件、加工方法、段取りなどについて技能を習得します。 NC旋盤作業に従事されている方も、加工までに必要な設定についての根拠を学ぶことができます。

定員	8名 P三重 10名 P伊勢	受講料	10,000円

前提知識	ノギス・マイクロメータによる測定作業ができる方

1. 旋盤とは
2. 切削加工の３条件
   (1)切削速度
   (2)送り速度
   (3)切り込み量
3. 旋盤作業
   (1)ハンドル操作
   (2)ギア及びレバー操作
4. 外径段付加工
   (1)端面加工
   (2)荒削り
   (3)中仕上げ削り
   (4)仕上げ削り
   (5)面取り
5. 評価

※「旋盤加工技術（内径加工編）」とセットコースです。連続受講を推奨します。

コース番号	開催日	会場
6M081 7M061	6/11(火)、12(水) 5/28(火)、29(水)	P三重 P伊勢

訓練時間

9:00～16:00
2日（12時間）

使用機器

（P三重）TAKISAWA：TAL-460
（P伊勢）DMG森精機：LEO-80A
工具各種、測定器各種他

持参品

作業服、作業帽、安全靴、保護眼鏡（眼鏡可）、筆記用具
※保護眼鏡は貸し出し可能です。

旋盤加工技術（内径加工編）

P三重　P伊勢

訓練内容	旋盤加工作業に従事されている方、これから従事する予定の方を対象としたコースです。 普通旋盤作業の安全作業及び切削条件、加工方法、段取りなどについて技能を習得します。 NC旋盤作業に従事されている方も、加工までに必要な設定についての根拠を学ぶことができます。

定員	8名 P三重 10名 P伊勢	受講料	10,000円

前提知識	「旋盤加工技術（外径加工編）」とセットコースです

1. 外径･端面削り
2. ドリルによる穴あけ
3. 内径加工
   (1)荒削り
   (2)仕上げ削り
   (3)面取り
4. 測定
   (1)外測マイクロメータ
   (2)シリンダゲージ

「旋盤加工技術」コースを受講された方から、「内径加工の内容があればよかった」との声があったため、新コースを追加しました。

※「旋盤加工技術（外径加工編）」とセットコースです。連続受講を推奨します。

コース番号	開催日	会場
6M091 7M071	7/17(水)、18(木) 5/30(木)、31(金)	P三重 P伊勢

訓練時間

9:00～16:00
2日（12時間）

使用機器

（P三重）TAKISAWA：TAL-460
（P伊勢）DMG森精機：LEO-80A
工具各種、測定器各種他

持参品

作業服、作業帽、安全靴、保護眼鏡（眼鏡可）、筆記用具
※保護眼鏡は貸し出し可能です。

旋盤加工技術

P三重

訓練内容	機械加工作業または製図作業に従事されている方、これから従事する予定の方を対象としたコースです。 機械加工作業に従事されている方は、普通旋盤作業の安全作業及び生産性、品質性の向上のための技術を習得します。 製図作業に従事されている方は、加工を考慮した図面作成、または製品がどのように作られているのかを学ぶことができます。

定員	8名	受講料	10,000円

前提知識	ノギスによる測定作業ができる方

1. 旋盤とは
2. 切削加工の３条件
   (1)切削速度
   (2)送り速度
   (3)切り込み量
3. 旋盤作業
   (1)ハンドル操作
   (2)ギア及びレバー操作
4. 外径段付加工
   (1)端面加工
   (2)荒削り
   (3)中仕上げ削り
   (4)仕上げ削り
   (5)面取り
5. 評価

コース番号	開催日	会場
6M101 6M102	5/14(火)、15(水) 10/10(木)、11(金)	P三重 P三重

訓練時間

9:00～16:00
2日（12時間）

使用機器

TAKISAWA：TAL-460
工具各種、測定器各種他

持参品

作業服、作業帽、安全靴、保護眼鏡（眼鏡可）、筆記用具

旋盤加工応用技術

P三重

訓練内容	旋盤加工作業において、要求される精度や加工効率を求められるために必要な技術・技能を技能検定課題を例に使用工具、加工手順、作業時間等の分析を通じて習得します。 課題：技能検定（普通旋盤作業２級相当）

定員	5名	受講料	31,000円

前提知識	旋盤加工技術を受講された方、もしくは旋盤加工の経験のある方、ノギス・マイクロメータによる測定ができる方

1. 高精度部品の加工工程
   (1)課題図面の説明
   (2)加工工程の検討
   (3)切削条件の検討
   (4)切削工具の検討
   (5)測定器の選択
2. 精密加工実習
   (1)外径削り
   (2)内径削り
   (3)ねじ切り
   (4)テーパ削り
   (5)４爪による心出し
3. 仕上げ面精度の確認評価
   (1)表面性状について
   (2)表面性状の評価
4. 評価

コース番号	開催日	会場
6M111	11/12(火)、13(水)、14(木)、15(金)	P三重

訓練時間

9:00～16:00
4日（24時間）

使用機器

TAKISAWA：TAL-460
工具各種、測定器各種他

持参品

作業服、作業帽、安全靴、保護眼鏡（眼鏡可）、筆記用具

フライス盤加工技術

P三重

訓練内容	機械加工作業または製図作業に従事されている方、これから従事する予定の方を対象としたコースです。 機械加工作業に従事されている方は、フライス盤作業の安全作業及び生産性、品質性の向上のための技術を習得します。 製図作業に従事されている方は、加工を考慮した図面作成、または製品がどのように作られているのかを学ぶことができます。

定員	5名	受講料	17,000円

前提知識	ノギスによる測定作業ができる方

1. フライス盤とは
2. 切削の３条件
   (1)主軸の回転
   (2)送り速度
   (3)切り込み量
3. フライス盤作業
   (1)機械操作
   (2)正面フライス､エンドミルの特性
4. マシンバイスの取付
5. 正面フライスによる加工
   (1)荒削り
   (2)仕上げ削り
6. エンドミルによる加工
   (1)荒削り
   (2)仕上げ削り
7. 評価

コース番号	開催日	会場
6M121 6M122	6/27(木)、28(金) 8/28(水)、29(木)	P三重 P三重

訓練時間

9:00～16:00
2日（12時間）

使用機器

SHIZUOKA：SV-WⅡ
工具各種、測定器各種他

持参品

作業服、作業帽、安全靴、保護眼鏡（眼鏡可）、筆記用具

フライス盤加工応用技術

P三重

訓練内容	フライス盤加工作業において、要求される精度や加工効率を求められるために必要な技術・技能を技能検定課題を例に使用工具、加工手順等を習得します。 課題：技能検定（フライス盤作業２級相当）

定員	5名	受講料	31,500円

前提知識	フライス盤加工技術を受講された方、もしくはフライス盤加工の経験のある方、ノギス・マイクロメータによる測定ができる方

1. 加工要件の検討
   (1)課題図面の説明
   (2)加工工程の検討
   (3)切削条件の検討
   (4)切削工具の検討
   (5)測定器の選択
2. 精密加工実習
   (1)精密六面体の加工(正面フライス加工)
      イ　直角度優先加工
      ロ　平行度優先加工
   (2)段付削り(エンドミル加工)
   (3)勾配削り(エンドミル加工)
3. 製品評価
   (1)寸法精度
   (2)形状精度
      イ　直角度
      ロ　平行度
4. 評価

コース番号	開催日	会場
6M131	9/17(火)、18(水)、19(木)、20(金)	P三重

訓練時間

9:00～16:00
4日（24時間）

使用機器

SHIZUOKA：SV-WⅡ
工具各種、測定器各種他

持参品

作業服、作業帽、安全靴、保護眼鏡（眼鏡可）、筆記用具

NC旋盤プログラミング技術

P伊勢

訓練内容	NC旋盤作業のプログラミングから加工作業において、効率的・経済的な工程や段取りの立案ができる手法をサンプルワークの加工を通して習得します。

定員	10名	受講料	18,000円

前提知識	加工図面が読める方 旋削に関する基礎知識を有する方

1. NC旋盤の概要
2. 各種コード(O、N、G、S、F、M、T)
3. 基本動作のプログラム
4. 刃先R補正
5. 固定サイクル
6. 加工課題のプログラム作成
7. 工具設定
8. ワーク座標設定
9. 加工作業
10. 評価

コース番号	開催日	会場
7M081	10/29(火)、30(水)、31(木)、11/1(金)	P伊勢

訓練時間

9:00～16:00
4日（24時間）

使用機器

TAKISAWA：TCN-2000L6（FANUC 32i-B）
工具各種、測定器各種他

持参品

作業着、作業帽、安全靴、保護眼鏡（眼鏡可）、筆記用具、関数電卓

NC旋盤加工技術

P三重

訓練内容	機械加工作業または製図作業に従事されている方、これから従事する予定の方を対象としたコースです。 機械加工作業に従事されている方は、マニュアルプログラミング手法（FANUC）を理解し、機械の設定から加工まで実習を通して、安全作業及び生産性、品質の向上のための技術を習得します。 製図作業に従事されている方は、加工を考慮した図面作成、または製品がどのように作られているのかを学ぶことができます。

定員	6名	受講料	22,000円

前提知識	特になし

1. NC旋盤とは
2. 座標系
3. プログラミング手法
   (1)動作プログラム
   (2)刃先R補正
   (3)複合形固定サイクル
4. 機械設定
   (1)工具補正
   (2)ワーク補正
5. 加工実習
   (1)プログラムの作成
   (2)加工作業
6. 評価

コース番号	開催日	会場
6M141 6M142	5/29(水)、30(木)、31(金) 2025/2/18(火)、19(水)、20(木)	P三重 P三重

訓練時間

9:00～16:00
3日（18時間）

使用機器

TAKISAWA：TCN-2000L6（FANUC 32i-A）
工具各種、測定器各種他

持参品

作業帽、作業着、安全靴、保護眼鏡（眼鏡可）、筆記用具
※保護眼鏡は貸し出し可能です。

マシニングセンタプログラミング技術

P伊勢

訓練内容	マシニングセンタ作業のプログラミングから加工作業において、効率的・経済的な工程や段取りの立案ができる手法をサンプルワークの加工を通して習得します。

定員	10名	受講料	18,500円

前提知識	加工図面が読める方 切削に関する基礎知識を有する方

1. マシニングセンタの概要
2. アブソリュート指令とインクレメンタル指令
3. 各種コード(O、N、G、S、F、M、T)
4. 基本動作のプログラム
5. 工具径補正
6. 工具長補正
7. 固定サイクル
8. 工具設定
9. ワーク座標設定
10. 加工作業
11. 評価

コース番号	開催日	会場
7M091	9/24(火)、25(水)、26(木)、27(金)	P伊勢

訓練時間

9:00～16:00
4日（24時間）

使用機器

森精機　NVX5060Ⅱ（三菱　M750BM）
工具各種、測定器各種他

持参品

作業着、作業帽、安全靴、保護眼鏡（眼鏡可）、筆記用具、関数電卓

マシニングセンタ加工技術

P三重

訓練内容	機械加工作業または製図作業に従事されている方、これから従事する予定の方を対象としたコースです。 機械加工作業に従事されている方は、マニュアルプログラミング手法（FANUC）を理解し、機械の設定から加工まで実習を通して、安全作業及び生産性、品質の向上のための技術を習得します。 製図作業に従事されている方は、加工を考慮した図面作成、または製品がどのように作られているのかを学ぶことができます。

定員	6名	受講料	26,000円

前提知識	特になし

1. マシニングセンタとは
2. 座標系
3. プログラミング手法
   (1)動作プログラム
   (2)工具径補正
   (3)工具長補正
   (4)固定サイクル
4. 機械設定
   (1)工具補正
   (2)ワーク補正
5. 加工実習
   (1)プログラムの作成
   (2)加工作業
   (FANUCからOSPのプログラムに変換)
6. 評価

コース番号	開催日	会場
6M151 6M152	7/3(水)、4(木)、5(金) 12/3(火)、4(水)、5(木)	P三重 P三重

訓練時間

9:00～16:00
3日（18時間）

使用機器

OKUMA：MB-46VA（OSP-P200M）
工具各種、測定器各種他

持参品

作業帽、作業着、安全靴、保護眼鏡（眼鏡可）、筆記用具
※保護眼鏡は貸し出し可能です。

TIG溶接技能クリニック

P三重　P伊勢

訓練内容

溶接関連職種に従事されている方を対象に、ステンレス鋼、アルミニウム合金のすみ肉溶接や突合せのTIG溶接を行い、適正なTIG溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握および解決手法を習得します。

定員 10名　**受講料** 13,500円

前提知識 アーク溶接の危険性が理解でき、TIG溶接機の取扱いができること

1. TIG溶接概要、溶加棒・タングステン電極・極性の選択
2. 溶接実習
   (1)溶接条件、トーチ操作、溶融池制御
   (2)各種溶接姿勢での溶接条件
   (3)ストリンガービード、ウィービングビード、クレータ処理、タック溶接
   (4)水平すみ肉溶接、各種突合せ溶接
3. 評価と問題解決法
   (1)製品の評価方法
   (2)各種溶接部の試験・検査
   (3)問題点の把握、解決方法
4. まとめ、質疑応答

コース番号	開催日	会場
6M211	7/18(木)、19(金)	P三重
6M212	10/23(水)、24(木)	P三重
7M531	10/29(火)、30(水)	P伊勢

訓練時間

9:00～16:00
2日（12時間）

使用機器

TIG溶接機
(ダイヘン：AVP-300)
(パナソニック：YC-300WX4、YC-300BP2)

持参品

作業服（長袖）、作業帽、安全靴、溶接保護具一式、筆記用具

TIG溶接技能クリニック（各種姿勢編）

P三重

訓練内容

溶接加工の現場力強化及び技能継承をめざして、現在の習熟度を確認し、技能高度化に向けたTIG溶接作業の各種継手の溶接実習を通して、適正な溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。

定員 10名　**受講料** 13,500円

前提知識 アーク溶接の危険性が理解でき、TIG溶接機の取扱いができること

1. TIG溶接概要、溶加棒・タングステン電極・極性の選択
2. 溶接実習
   (1)溶接条件、トーチ操作、溶融池制御
   (2)各種溶接姿勢の考察
   (3)ストリンガービード、ウィービングビード、クレータ処理、タック溶接
   (4)各種姿勢の突合せ溶接・裏波溶接
3. 評価と問題解決法
   (1)製品の評価方法
   (2)各種溶接部の試験・検査
   (3)問題点の把握、解決方法
4. まとめ、質疑応答

コース番号	開催日	会場
6M221	11/27(水)、28(木)	P三重

訓練時間

9:00～16:00
2日（12時間）

使用機器

TIG溶接機
(ダイヘン：AVP-300)
(パナソニック：YC-300WX4、YC-300BP2)

持参品

作業服（長袖）、作業帽、安全靴、溶接保護具一式、筆記用具

ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック

P 伊勢

訓練内容	溶接関連職種に従事されている方を対象に、ステンレス鋼のTIG溶接作業の各種継手の溶接実習を行い、適正なTIG溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握および解決手法を習得します。

定員	10名	受講料	13,500円

前提知識	アーク溶接の危険性が理解でき、TIG溶接機の取扱いができること

1. TIG溶接概要、ステンレス鋼の種類、溶加棒・電極の選択
2. 溶接実習
   (1)各種溶接姿勢での溶接条件
   (2)ステンレス鋼の突合せ溶接、水平すみ肉溶接
3. 評価と問題解決法
   (1)製品の評価方法
   (2)各種溶接部の試験・検査
   (3)問題点の把握、解決方法
4. まとめ、質疑応答

コース番号	開催日	会場
7M541 7M542	6/25(火)、26(水) 2025/2/18(火)、19(水)	P伊勢 P伊勢

訓練時間

9:00～16:00
2日（12時間）

使用機器

TIG溶接機
(パナソニック：YC-300BP２)

持参品

作業服（長袖）、作業帽、安全靴、
溶接保護具一式、筆記用具

アルミニウム合金のTIG溶接技能クリニック

P 伊勢

訓練内容	溶接関連職種に従事されている方を対象に、アルミニウム合金のTIG溶接作業の各種継手の溶接実習を行い、適正なTIG溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握および解決手法を習得します。

定員	10名	受講料	13,500円

前提知識	アーク溶接の危険性が理解でき、TIG溶接機の取扱いができること

1. TIG溶接概要、アルミニウム合金の種類、溶加棒・電極の選択
2. 溶接実習
   (1)各種溶接姿勢での溶接条件
   (2)アルミニウム合金の突合せ溶接、水平すみ肉溶接
3. 評価と問題解決法
   (1)製品の評価方法
   (2)各種溶接部の試験・検査
   (3)問題点の把握、解決方法
4. まとめ、質疑応答

コース番号	開催日	会場
7M551	7/18(木)、19(金)	P伊勢

訓練時間

9:00～16:00
2日（12時間）

使用機器

TIG溶接機
(パナソニック：YC-300BP2)

持参品

作業服（長袖）、作業帽、安全靴、
溶接保護具一式、筆記用具

半自動アーク溶接技能クリニック

P三重　P伊勢

訓練内容	溶接関連職種に従事されている方を対象に、半自動アーク溶接作業の各種姿勢によるすみ肉、突合せ溶接実習を通して、適正な半自動アーク溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握および解決手法を習得します。

定員	10名	受講料	12,000円

前提知識	アーク溶接の危険性が理解でき、半自動アーク溶接機の取扱いができること

1.溶接の種類、半自動アーク溶接の特徴、溶接電流・電圧の調整
2.溶接実習
（1）溶接条件、トーチ操作、溶融池制御
（2）各種溶接姿勢での溶接条件
（3）ストリンガービード、ウィービングビード、クレータ処理、タック溶接
（4）水平すみ肉溶接、各種突合せ溶接
3.評価と問題解決法
（1）製品の評価方法
（2）各種溶接部の試験・検査
（3）問題点の把握、解決方法
4.まとめ、質疑応答

コース番号	開催日	会場
6M231	4/23(火)、24(水)	P三重
6M232	5/13(月)、14(火)	P三重
7M521	6/19(水)、20(木)	P伊勢
7M522	2025/3/4(火)、5(水)	P伊勢

訓練時間
9:00～16:00
2日（12時間）

使用機器
CO２/MAG溶接機
(ダイヘン：CPV-350、DM-350、WB-M350L)
(パナソニック：YD-350GR3、YD-350GV4)

持参品
作業服（長袖）、作業帽（ヘルメット可）、安全靴、溶接保護具一式、工具等

半自動アーク溶接技能クリニック（各種姿勢編）

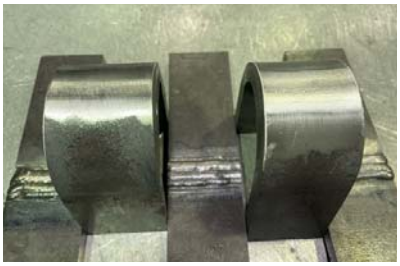
P三重

訓練内容	溶接加工の現場力強化及び技能継承をめざして、現在の習熟度を確認し、技能高度化に向けた半自動アーク溶接作業の各種姿勢の溶接実習等を通して、適切な半自動アーク溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。

定員	10名	受講料	12,000円

前提知識	アーク溶接の危険性が理解でき、半自動アーク溶接機の取扱いができること

1.溶接の種類、半自動アーク溶接の特徴、溶接電流・電圧の調整
2.溶接実習
（1）溶接条件、トーチ操作、溶融池制御
（2）各種溶接姿勢の考察
（3）ストリンガービード、ウィービングビード、クレータ処理、タック溶接
（4）各種姿勢の突合せ溶接・裏波溶接
3.評価と問題解決法
（1）製品の評価方法
（2）各種溶接部の試験・検査
（3）問題点の把握、解決方法
4.まとめ、質疑応答



コース番号	開催日	会場
6M241	10/1(火)、2(水)	P三重

訓練時間
9:00～16:00
2日（12時間）

使用機器
CO2/MAG溶接機
(ダイヘン：CPV-350、DM-350、WB-M350L)
(パナソニック：YD-350GR3、YD-350GV4)

持参品
作業服（長袖）、作業帽（ヘルメット可）、安全靴、溶接保護具一式、工具等

被覆アーク溶接技能クリニック

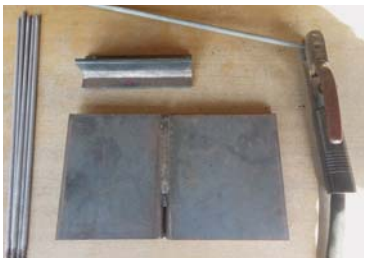
P三重　P伊勢

訓練内容	溶接関連職種に従事されている方を対象に、被覆アーク溶接作業の各種姿勢によるすみ肉、突合せ溶接実習を通して、適正な被覆アーク溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握および解決手法を習得します。

定員	10名	受講料	12,000円

前提知識	アーク溶接の危険性が理解でき、被覆アーク溶接機の取扱いができること

1.溶接の種類、溶接法の長所・短所、各種溶接棒の特徴
2.溶接実習
（1）各種溶接姿勢での溶接条件
（2）ストリンガービード、ウィービングビード、ビード継ぎ、クレータ処理
（3）水平すみ肉溶接、各種突合せ溶接
3.評価と問題解決
（1）製品の評価方法
（2）各種溶接部の試験・検査
（3）問題点の把握、解決方法
4.質疑応答



コース番号	開催日	会場
6M261	6/25(火)、26(水)	P三重
6M262	8/29(木)、30(金)	P三重
7M511	7/2(火)、3(水)	P伊勢
7M512	10/23(水)、24(木)	P伊勢

訓練時間
9:00～16:00
2日（12時間）

使用機器
交流アーク溶接機
(ダイヘン：KZA-300、BP-3006)
(パナソニック：YK-306GL-3)

持参品
作業服（長袖）、作業帽、安全靴、
溶接保護具一式、筆記用具

被覆アーク溶接技能クリニック（各種姿勢編）

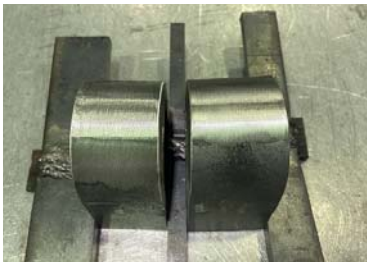
P三重

訓練内容	溶接加工の現場力強化及び技能継承をめざして、現在の習熟度を確認し、技能高度化に向けた被覆アーク溶接作業の各種姿勢の溶接実習等を通して、適切な被覆アーク溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。

定員	10名	受講料	12,000円

前提知識	アーク溶接の危険性が理解でき、被覆アーク溶接機の取扱いができること

1.溶接の種類、溶接法の長所・短所、各種溶接棒の特徴
2.溶接実習
（1）溶接条件、溶融スラグの制御、運棒角度と各種溶接棒
（2）各種溶接姿勢の考察
（3）ストリンガービード、ウィービングビード、ビード継ぎ、クレータ処理
（4）各種姿勢の突合せ溶接・裏波溶接
3.評価と問題解決
（1）製品の評価方法
（2）各種溶接部の試験・検査
（3）問題点の把握、解決方法
4.質疑応答



コース番号	開催日	会場
6M271	2025/1/27(月)、28(火)	P三重

訓練時間
9:00～16:00
2日（12時間）

使用機器
交流アーク溶接機
(ダイヘン：KZA-300)
(パナソニック：YK-306GL-3)

持参品
作業服（長袖）、作業帽、安全靴、
溶接保護具一式、筆記用具

超音波探傷技術による欠陥評価<UTレベル1相当>

P 伊勢

訓練内容	溶接・検査の技能高度化をめざして、超音波探傷技術を理解し、課題を通して溶接・検査の技術を補い、実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。

定員	10名	受講料	13,500円

前提知識	溶接・検査に関する基礎知識を有することが望ましい

1. 超音波探傷試験理論
   (1)超音波の種類、音速・波長・周波数
   (2)探傷装置の性能と点検
2. 垂直探傷
   (1)測定範囲、探触子、探傷感度の選定の考え方と調整
   (2)欠陥の分類と指示長さの測定
3. 斜角探傷
   (1)測定範囲、探触子、探傷感度の選定の考え方と調整
   (2)欠陥の分類と指示長さの測定
4. 欠陥の評価
5. まとめ、質疑応答

コース番号	開催日	会場
7M571	8/20(火)、21(水)、22(木)	P伊勢

訓練時間

9:00～16:00
3日（18時間）

使用機器

超音波探傷器
(GE：USM35X JE)
(菱電湘南エレクトロニクス：UI−25)

持参品

持参品
作業服、作業帽、安全靴、筆記用具、関数電卓

ろう付技能クリニック

P 伊勢

訓練内容	溶接関連職種に従事されている方を対象に、各種材料における適正なろう付施工に関する技能と、実際に起こりうる品質上の問題点の把握および解決手法を習得します。

定員	10名	受講料	13,000円

前提知識	ろう付に関する基礎知識を有することが望ましい

1. ろう付の原理と特徴、種類、ろう材
2. 各種材料のろう付実習
   (1)ろう付施工計画
   (2)各種ろう材による施工(銀ろう、真鍮ろう、アルミろう等)
   (3)各種材料に対する施工(鋼、ステンレス鋼、真鍮、銅、アルミニウム)
3. 評価と問題解決法
   (1)製品の評価方法
   (2)各種溶接部の試験・検査
   (3)問題点の把握、解決方法
4. まとめ、質疑応答

コース番号	開催日	会場
7M631	8/26(月)、27(火)	P伊勢

訓練時間

9:00～16:00
2日（12時間）

使用機器

ガス溶接装置

持参品

作業服（長袖）、作業帽、安全靴、
溶接保護具一式、筆記用具

パルスTIG溶接実践技術

P 伊勢

訓練内容	外観向上、低入熱化などTIG溶接作業の効率化に向けて、パルス機能の活用法を習得し、自ら溶接条件の検討・決定を行い施工できる技術・知識を習得します。

定員	10名	受講料	13,500円

前提知識	アーク溶接作業に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者

1. TIG溶接概要(パルス溶接の活用の有効性)
2. 溶接条件の設定法(パルス条件の設定法)
3. 溶接実習(課題実習)
4. 質疑応答

コース番号	開催日	会場
7M611	10/5(土)、6(日)	P伊勢

訓練時間

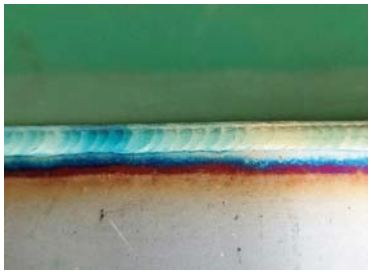
9:00～16:00
2日（12時間）

使用機器

TIG溶接機

持参品

筆記用具、長袖作業服上下、
安全靴、作業帽



設計・施工管理に活かす溶接技術

P 伊勢

訓練内容	座学による溶接関連知識の習得、及び溶接の実体験を通じて溶接技術の要点を理解し、適切な設計、溶接指示、トラブル対処、品質改善などができる技術を習得します。

定員	10名	受講料	15,500円

前提知識	溶接した製品を見たことがある。基本的な溶接記号の読解がある程度できる。

1. コース概要及び留意事項
2. 溶接法および溶接機器
3. 金属材料の溶接性、溶接部の特徴
4. 溶接構造の力学と設計
5. 設計、技術者視点の溶接施工と問題解決法
6. 各種溶接法、継手形状の溶接実習/簡易破壊試験
7. まとめ

コース番号	開催日	会場
7M651	10/2(水)、3(木)	P伊勢

訓練時間

9:00～16:00
2日（12時間）

使用機器

半自動アーク溶接機、
TIG溶接機、各種試験機

持参品

溶接保護具一式、作業服上下、帽子、安全靴、
関数電卓

十字すみ肉継手引張試験

溶接部マクロ試験

機械系

基板製作に係る鉛フリーはんだ付け技術

P伊勢

訓練内容	鉛フリーはんだを使用した手はんだ付け作業における鉛フリー化による問題の解決と品質向上をめざして、鉛フリーはんだ付け作業の実践技術・管理技術を習得します。

定員	10名	受講料	11,000円
前提知識	はんだ付けを行ったことがある方		

1. 鉛フリー化
2. 手はんだ付けの科学的知識
3. 鉛フリー手はんだ付けの課題
4. 鉛フリー手はんだ作業のポイント
5. 鉛フリー手はんだ付け実習

コース番号	開催日	会場
7E011	6/4(火)、5(水)	P伊勢

訓練時間

9:00～16:00
2日間（12時間）

使用機器

温度コントローラ付はんだこて、工具一式、ルーペ

持参品

ノート、筆記用具

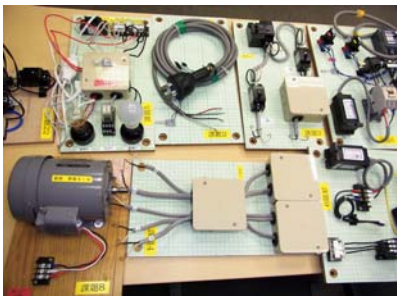
現場のための電気保全技術（電気保全実務編）

P三重

訓練内容	これから電気保全を担当する方を対象に、低圧電気設備においての機器の故障や劣化、測定試験、電気保全に関する技術について実践課題実習を通じて習得します。電気保全実践課題は、故障している模擬電気設備実習装置をトラブル現象に対応した測定器を用いて、故障個所を特定する実習です。

定員	12名	受講料	15,000円
前提知識	本コースは、これから電気設備技術について学ばれる方のベースとなるコースです		

1. 電気災害と対応策
   （1）感電の人体反応と対応策（接地の種類）　（2）短絡電流と遮断器
   （3）漏電と絶縁抵抗の管理　（4）電動機とその過負荷対策
2. 測定器の取扱い
   （1）検電器　（2）回路計　（3）絶縁抵抗計　（4）クランプテスタ
3. トラブルとその対策
   （1）シーケンス回路の使用機器の構成　（2）トラブル原因推察
   （3）測定器を使用した回路確認（回路計、クランプメータ、絶縁抵抗計）
4. 電気保全実践課題
   （1）機器選定実習
   （ケーブル選定、遮断器選定）
   （2）測定検査実習（絶縁抵抗計、
   負荷電流測定、漏れ電流測定）
   （3）制御回路の回路検査、
   および不良箇所の発見実習



コース番号	開催日	会場
6D011	5/29(水)、30(木)	P三重
6D012	7/29(月)、30(火)	P三重
6D013	9/26(木)、27(金)	P三重
6D014	11/6(水)、7(木)	P三重
6D015	2025/1/15(水)、16(木)	P三重

訓練時間

9:00～16:00
2日間（12時間）

使用機器

回路計、絶縁抵抗計、クランプテスタ、配線用遮断器、漏電遮断器、変流器、電磁接触器、サーマルリレー、その他

持参品

筆記用具

有接点シーケンス制御の実践技術

P三重　P伊勢

訓練内容

有接点リレーシーケンス制御における各種制御機器や各種制御回路を理解し、配線作業・回路チェック方法について実習を通して習得します。

1.概要
（1）有接点シーケンス制御の概要
（2）電気用図記号、機器記号、機能記号など

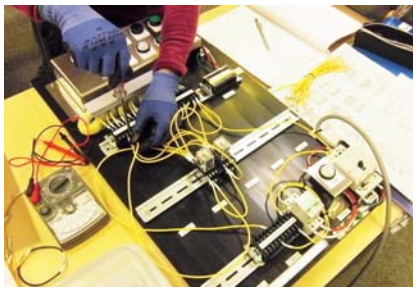
2.各種制御機器の種類
（1）スイッチ、表示灯、配線用遮断器
（2）電磁継電器、タイマ、電磁接触器、サーマルリレー

3.各種制御回路
（1）タイムチャート
（2）ON-OFF回路　（3）AND・OR回路　（4）自己保持回路
（5）インターロック回路　（6）順次回路

4.タイマ回路
（1）遅延動作回路
（2）一定時間動作回路

5.主回路
（1）三相誘導機運転回路
（直入れ始動）

6.実習
（1）配線作業、点検及び試運転



定員	12名 P三重 10名 P伊勢	受講料	10,000円 P三重 8,000円 P伊勢

前提知識	回路計（テスタ）を使用できる方

コース番号	開催日	会場
6D021	6/4(火)、5(水)	P三重
6D022	8/1(木)、2(金)	P三重
6D023	10/16(水)、17(木)	P三重
6D024	12/18(水)、19(木)	P三重
6D025	2025/2/4(火)、5(水)	P三重
7E021	6/19(水)、20(木)	P伊勢
7E022	12/17(火)、18(水)	P伊勢

訓練時間
9:00～16:00
2日間（12時間）

使用機器
電磁接触器、電磁継電器、サーマルリレー、スイッチ、表示灯、配線用遮断器、三相誘導電動機、その他

持参品
ノート、筆記用具

シーケンス制御による電動機制御技術〈Y−Δ始動制御、汎用インバータの活用〉

P三重

訓練内容

有接点リレーシーケンス制御における電動機の始動電流によるトラブルを理解し、電動機の始動に関する制御技術（Y－Δ始動や汎用インバータによるモータ制御）を実習を通して習得します。（5.5KW以上のモータは減圧始動（Y-Δ回路または汎用インバータ制御）が必要ですが、やってはいけない注意点などを実習を通して学びます。）

1.電動機回路の構成
（1）有接点シーケンスによる電動機制御回路
（2）スイッチ、表示灯、配線用遮断器
（3）電磁継電器、タイマ、電磁接触器、サーマルリレー

2.単相電動機の制御回路

3.三相誘導電動機の制御回路
（1）直入れ始動回路
（2）リアクトル始動回路
（3）始動補償器法回路
（4）Y－Δ回路
（5）インバータによる始動回路

4.電動機の運転制御回路実習
（1）Y－Δ回路の主回路・制御回路作成
（2）Y－Δ回路による運転実習
（3）汎用インバータによる運転実習
- パラメータの設定
- インバータ活用の注意点
- 多段速運転
- 直流制動ブレーキ
- ノイズと高調波

（4）配線作業、点検のポイント

定員	10名	受講料	14,000円

前提知識	「有接点シーケンス制御の実践技術」を受講された方、または同等の知識をお持ちの方

コース番号	開催日	会場
6D031	8/6(火)、7(水)	P三重

訓練時間
9:00～16:00
2日間（12時間）

使用機器
汎用インバータ（三菱）、電磁接触器、サーマルリレー、スイッチ、三相誘導電動機、その他

持参品
筆記用具

制御盤製作技術

P三重

訓練内容	実際の制御盤を使用しての主回路・制御回路の組立てとその実務作業を通して、制御盤に関するシーケンス制御回路の設計及び制御盤内の配線手法を習得します。（制御盤の製作実習では、部品の配置や配線設計法、配線手順保全の仕方など、やってはいけない注意点や効率的な作業の仕方について学びます。）

定員	10名	受講料	17,000円

前提知識	「有接点シーケンス制御の実践技術」を受講された方、または同等の知識をお持ちの方

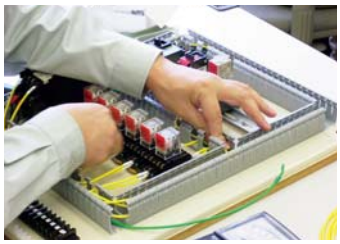
1. 概要
（1）シーケンス制御の概要　（2）安全上の留意事項

2. 制御回路設計
（1）電動機を負荷とした制御回路設計について
（2）タイムチャートによる動作解析

3. 配線設計
（1）端子番号、線番号、部品配置について
（2）部品表、配線表、線番号表について
（3）配線設計法

4. 総合実習
（1）制御盤の製作実習
（2）制御回路の組立ての留意事項
（3）制御回路設計
（4）盤加工
（5）配線設計
（6）制御盤組立て実習
（7）回路の点検と試運転、メンテナンス

5. まとめ



コース番号	開催日	会場
6D041	11/18(月)、19(火)、20(水)	P三重

訓練時間
9:00～16:00
3日間（18時間）

使用機器
実習用制御盤、テスタ、工具一式、制御用機器一式（電磁接触器、補助リレー、スイッチ、表示灯、サーマルリレー、端子台、ダクト他）

持参品
筆記用具

保護継電器の評価と保護協調〈高圧受変電設備の保守技術〉

P三重

訓練内容	高圧受変電設備の保守点検作業の技能高度化をめざして、受変電設備の構成及び保護継電器の仕組みを理解します。実際に各種保護継電器の年次点検に必要な試験実習を通して、自家用電気工作物の保守実務を効率良く、安全に行える技術を習得します。

定員	10名	受講料	17,000円

前提知識	「現場のための電気保全技術」を受講された方、または低圧電気の知識をお持ちの方

1. 高圧受変電設備の概要
（1）受変電設備の概要
（2）受変電設備の構成について
●VCT　●DS　●LBS　●VCB　●VT　●CT　●SR
●PC　●PAS　●OCR　●DGR　●OVR　●UVR

2. 継電器試験の実習
（1）年次点検のための保護継電器試験実習
●過電流継電器（OCR）の試験実習
●地絡継電器（GR）の試験実習
●地絡方向継電器（DGR）の試験実習
●過電圧継電器（OVR）の試験実習
●不足電圧継電器（UVR）の試験実習
●SOG付きPASの試験実習
（2）測定値の評価、管理値による保守

3. まとめ
（1）保守のポイント
（2）やってはいけない作業、注意点
（3）まとめ

コース番号	開催日	会場
6D051	7/9(火)、10(水)	P三重

訓練時間
9:00～16:00
2日間（12時間）

使用機器
各種保護継電器、
マルチリレーテスターIPR2000、
位相特性試験機RDF2

持参品
筆記用具

PLC制御の回路技術　三菱FX

P三重　P伊勢

訓練内容	有接点シーケンス制御機器の代替装置として開発されたPLCのシステム構成、活用方法、各種装置との接続方法を理解し、設計支援ツールを用いたプログラミング作成技術を習得します。（プログラム作成実習を通して、PLCを用いたプログラミング作成手法やモニタを用いた保全の仕方などができるようになります。）

定員	10名	受講料	10,000円 P三重 8,000円 P伊勢
前提知識	「有接点シーケンス制御の実践技術」を受講された方、または同等の知識をお持ちの方		

1. PLC制御の概要
（1）PLC制御の概要
（2）PLCと入出力機器の接続
（3）PLCの制御命令と内部リレーの構成

2. ラダーサポートソフトの使用方法
（1）操作・機能について
（2）プログラミング方法について
（3）デバイステスト・モニタリングについて

3. 回路設計
（1）基本プログラム
（2）タイマ、カウンタ
（3）SET、RST命令
（4）PLS、PLF命令

4. 総合実習
（1）実習装置の仕様
（2）入出力機器の配線作業
（3）制御回路設計実習
（4）試運転・デバッグ

コース番号	開催日	会場
6D061	5/22（水）、23（木）	P三重
6D062	11/26（火）、27（水）	P三重
7E031	9/4（水）、5（木）	P伊勢
7E032	2025/2/4（火）、5（水）	P伊勢

訓練時間
9:00～16:00
2日間（12時間）

使用機器
三菱製PLC（FXシリーズ）、
設計支援ツール、各種負荷装置

持参品
ノート、筆記用具

PLC制御の回路技術　三菱Q

P三重

訓練内容	有接点シーケンス制御機器の代替装置として開発されたPLCのシステム構成、活用方法、各種装置との接続方法を理解し、設計支援ツールを用いたプログラミング作成技術を習得します。（プログラム作成実習を通して、PLCを用いたプログラミング作成手法やモニタを用いた保全の仕方などができるようになります。）

定員	10名	受講料	10,000円
前提知識	「有接点シーケンス制御の実践技術」を受講された方、または同等の知識をお持ちの方		

1. PLC制御の概要
（1）PLC制御の概要
（2）PLCと入出力機器の接続
（3）PLCの制御命令と内部リレーの構成

2. ラダーサポートソフトの使用方法
（1）操作・機能について
（2）プログラミング方法について
（3）デバイステスト・モニタリングについて

3. 回路設計
（1）基本プログラム
（2）タイマ、カウンタ
（3）SET、RST命令
（4）PLS、PLF命令

4. 総合実習
（1）実習装置の仕様
（2）入出力機器の配線作業
（3）制御回路設計実習
（4）試運転・デバッグ

コース番号	開催日	会場
6D071	6/26（水）、27（木）	P三重

訓練時間
9:00～16:00
2日間（12時間）

使用機器
三菱製PLC（Qシリーズ）、設計支援ツール、
各種負荷装置

持参品
筆記用具

PLC制御の回路技術

三菱R　P三重

訓練内容	有接点シーケンス制御機器の代替装置として開発されたPLCのシステム構成、活用方法、各種装置との接続方法を理解し、設計支援ツールを用いたプログラミング作成技術を習得します。（プログラム作成実習を通して、PLCを用いたプログラミング作成手法やモニタを用いた保全の仕方などができるようになります。）

定員	10名	受講料	10,000円
前提知識	「有接点シーケンス制御の実践技術」を受講された方、または同等の知識をお持ちの方		

1．PLC制御の概要
（1）PLC制御の概要
（2）PLCと入出力機器の接続
（3）PLCの制御命令と内部リレーの構成

2．ラダーサポートソフトの使用方法
（1）操作・機能について
（2）プログラミング方法について
（3）デバイステスト・モニタリングについて

3．回路設計
（1）基本プログラム
（2）タイマ、カウンタ
（3）SET、RST命令
（4）PLS、PLF命令

4．総合実習
（1）実習装置の仕様
（2）入出力機器の配線作業
（3）制御回路設計実習
（4）試運転・デバッグ

※三菱Q編と内容は同じです

コース番号	開催日	会場
6D081	10/1（火）、2（水）	P三重

訓練時間
9:00～16:00
2日間（12時間）

使用機器
三菱製PLC（Rシリーズ）、設計支援ツール、各種負荷装置

持参品
筆記用具

PLC制御応用技術（応用命令編）

三菱Q　P三重

訓練内容	PLCを有効活用するには、基本的なON/OFFの制御だけでなく数値処理等も必要となってきます。本セミナーでは、応用命令、数値処理命令等の活用方法を習得するとともに、実際にA/D・D/A変換ユニットを利用し、インテリジェント機能ユニットを活用する技術も習得します。

定員	10名	受講料	10,000円
前提知識	「PLC制御の回路技術」を受講された方、または同等の知識をお持ちの方		

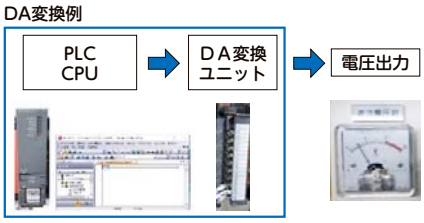
1．PLCの概要
（1）PLCの仕様、活用　（2）数値データの取扱い　（3）データレジスタについて

2．数値処理命令
（1）データ転送命令（指定されたデータの転送）
（2）演算命令（加減乗除、インクリメント、デクリメントなど）
（3）比較演算命令（データとデータの大小比較）
（4）データ変換命令

3．数値データの入出力
（1）数値データの入出力に関する知識
（ディジタルスイッチ、7セグＬＥＤ、高機能ユニット等）
（2）インテリジェント機能ユニットについて
（バッファメモリの管理、プログラム）

4．総合実習
（1）アナログ/デジタルについて
（2）A/D・D/A変換を用いた制御回路設計実習、試運転・デバッグ

DA変換例



コース番号	開催日	会場
6D091	7/2（火）、3（水）	P三重

訓練時間
9:00～16:00
2日間（12時間）

使用機器
三菱製PLC（Qシリーズ）、設計支援ツール、各種負荷装置

持参品
筆記用具

PLC制御応用技術（応用命令編）

三菱R　P三重

訓練内容	PLCを有効活用するには、基本的なON/OFFの制御だけでなく数値処理等も必要となってきます。本セミナーでは、応用命令、数値処理命令等の活用方法を習得するとともに、実際にA/D・D/A変換ユニットを利用し、インテリジェント機能ユニットを活用する技術も習得します。

定員	10名	受講料	10,000円

前提知識	「PLC制御の回路技術」を受講された方、または同等の知識をお持ちの方

1．PLCの概要
（1）PLCの仕様、活用　（2）数値データの取扱い　（3）データレジスタについて

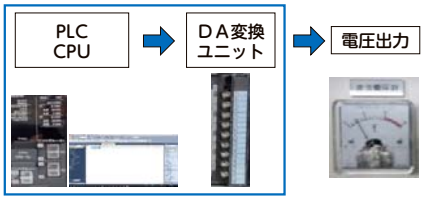
2．数値処理命令
（1）データ転送命令（指定されたデータの転送）
（2）演算命令（加減乗除、インクリメント、デクリメントなど）
（3）比較演算命令（データとデータの大小比較）
（4）データ変換命令

3．数値データの入出力
（1）数値データの入出力に関する知識
（ディジタルスイッチ、7セグLED、高機能ユニット等）
（2）インテリジェント機能ユニットについて
（バッファメモリの管理、プログラム）

4．総合実習
（1）アナログ/デジタルについて
（2）A/D・D/A変換を用いた
制御回路設計
実習、試運転・デバッグ

※三菱Q編と内容は同じです

DA変換例



コース番号	開催日	会場
6D101	10/24（木）、25（金）	P三重

訓練時間
9:00～16:00 2日間（12時間）

使用機器
三菱製PLC（Rシリーズ）、設計支援ツール、各種負荷装置

持参品
筆記用具

New PLCによる位置決め制御技術

P三重

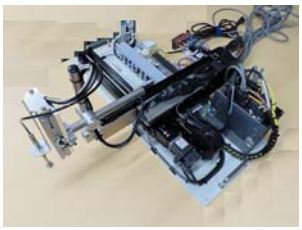
訓練内容	PLCとサーボモータによる位置決め制御の手法とPLC制御に関するインテリジェント機能ユニットの操作方法を習得します。

定員	5名	受講料	16,000円

前提知識	「PLC制御応用技術（応用命令編）」を受講された方、または同等の知識をお持ちの方

1．位置決め制御概要
（1）位置決め制御の目的と用途
（2）制御方式の種類
（3）ディジタルサーボシステムの構成
（4）位置決め制御の仕組み

2．位置決め制御設計
（1）構成要素概略
（2）モータの特徴・原理・種類
（3）検出器の特徴・原理・種類
（4）機械機構部品の特徴・原理・種類
（5）位置決めコントローラの特徴・原理・種類



3．プログラミング
（1）システム構成・仕様
（2）各部機能と配線
（3）データの構成
（4）パラメータの設定
（5）制御プログラミング作成
（1軸制御）

コース番号	開催日	会場
6D151	7/22（月）、23（火）	P三重

訓練時間
9:00～16:00 2日間（12時間）

使用機器
三菱製PLC（Qシリーズ、位置決めユニットQD75D4）、設計支援ツール、各種負荷装置（サーボモータ）

持参品
筆記用具

社内で「この分野の電気系セミナーだったら受けたい」という社員が多いけれど、合う日程がない。
会社の業務スケジュール上他の日程なら、ある程度の社員は都合つけられるのにな…。
オーダーメイド型コース（➡P54）

PLCによる電動機制御の実務（FAセンサ活用編）

P三重

訓練内容	電動機の動作原理や制御回路を理解し、PLCプログラムを使用した電動機の各種運転制御回路及びFAセンサを用いた運転方法について習得します。（FAセンサとPLCの接続、実際の回路における注意点などが学べます。）

定員	10名	受講料	14,000円
前提知識	「有接点シーケンス制御の実践技術」及び「PLC制御の回路技術」を受講された方、または同等の知識をお持ちの方		

1．電動機の接続方法
（1）電動機について
（2）制御機器（電磁接触器、サーマルリレーなど）

2．PLCによる正・逆運転回路（電磁接触器使用）
（1）運転回路配線作業　（2）プログラミング及び試運転

3．PLCとFAセンサ
（1）FAセンサの種類
●光センサ、磁気センサ　●レーザセンサ　●画像センサ　など。
（2）PLCとFAセンサの接続
（3）PLCとセンサ使用時における注意点

コース番号	開催日	会場
6D121	10/8（火）、9（水）	P三重

訓練時間
9:00～16:00
2日間（12時間）

使用機器
三菱製PLC（FXシリーズ）、設計支援ツール、電動機

持参品
筆記用具

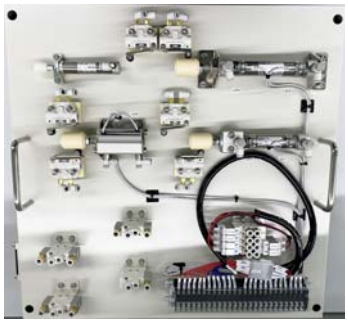
空気圧回路設計実践技術

P三重

訓練内容	空気圧装置の回路設計・配管作業・動作確認に必要な空気圧機器の特徴を理解し、空気圧機器の選定・オールエア回路のシリンダ制御について実習を通して習得します。

定員	5名	受講料	16,000円
前提知識	特になし		

1. 空気圧システム概論
   (1)空気圧の特徴
   (2)空気圧機器の概要
2. 機器選定方法
   (1)アクチュエータの選定
   (2)制御弁の選定
   (3)空気圧調質ユニットの選定
   (4)継ぎ手・チューブの選定
3. 空気圧実践回路実習
   (1)オールエア回路による
      シリンダの制御実習
   (2)速度制御弁(スピコン)による
      シリンダの速度制御実習
   (3)シリンダのシーケンス制御実習
4. まとめ



コース番号	開催日	会場
6D131	5/15(水)、16(木)	P三重
6D132	10/30(水)、31(木)	P三重

訓練時間
9:00～16:00
2日間（12時間）

使用機器
空気圧実習装置

持参品
筆記用具

New 電気空気圧技術

P三重

訓練内容	電気空気圧制御に必要な空気圧機器（スイッチ、ソレノイドバルブ）の特徴を理解し、有接点リレー、PLCを用いた制御システム構築実習を通して、電気空気圧制御を習得します。

定員	5名	受講料	16,000円
前提知識	「空気圧回路設計実践技術」を受講された方、または同等の知識をお持ちの方		

1. 電気空気圧制御方式
   (1)有接点リレーシーケンス
   (2)PLC制御
2. 電気空気圧制御機器
   (1)スイッチ(磁気センサ、圧力センサ)
   (2)ソレノイドバルブ
3. 電気空気圧制御実習
   (有接点リレーシーケンス制御)
   (1)入出力機器の接続(配管・配線作業)
   (2)シングルソレノイド使用時の制御回路
   (3)ダブルソレノイド使用時の制御回路
   (4)スイッチ使用時の制御回路
4. 電気空気圧制御実習
   (PLC制御)
   (1)入出力機器の接続(配管・配線作業)
   (2)シングルソレノイド使用時の制御回路
   (3)ダブルソレノイド使用時の制御回路
   (4)スイッチ使用時の制御回路

コース番号	開催日	会場
6D141	11/12(火)、13(水)	P三重

訓練時間
9:00～16:00
2日間（12時間）

使用機器
空気圧実習装置、リレー、
三菱製PLC(FXシリーズ)、設計支援ツール

持参品
筆記用具

New 冷媒配管の施工と空調機器据付け技術（ルームエアコン編）

P三重

訓練内容	空調機器（ルームエアコン）に関する知識を学び、冷媒配管の施工技術と電気配線技術を習得します。また、空調機器のクリーニング技術も習得します。（フレア加工、冷媒配管、真空引き、電気配線、漏れチェック、ポンプダウン、エアコン洗浄の仕方）を習得します。

定員	10名	受講料	12,000円
前提知識	特になし		

1．空調機器の知識
（1）エアコンの構成
（2）冷媒
（3）動作原理（冷房・暖房）

2．ルームエアコンの施工技術
（1）室内機の取り付け
（2）室外機の設置
（3）配管の取り付けとフレア加工
（4）真空引き（真空ポンプ）
（5）電気配線技術
（6）ガス漏れチェック
（7）試運転
（8）ポンプダウン
（9）室内機のクリーニング（高圧洗浄機）
（10）解体

エアコン施工

エアコン洗浄

※実習は2人で1台を予定していますので、実機に充分に携わることができるカリキュラム内容となっています。（応募多数の場合は3人で1台となります。）

コース番号	開催日	会場
6D161	10/19（土）、20（日）	P三重

訓練時間
9:00～16:00
2日間（12時間）

使用機器
ルームエアコン、真空ポンプ、トルクレンチ、フレア加工機、ゲージマニホールド、ガス漏れ検出器、エアコン高圧洗浄機

持参品
筆記用具

電気系

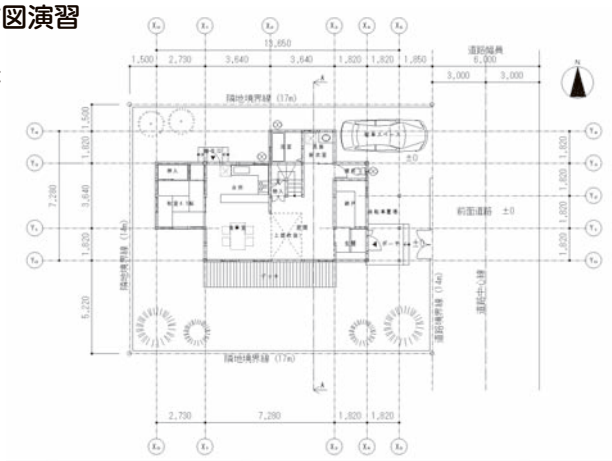
実践建築設計2次元CAD技術（利用編） Jw_cad

P三重　P伊勢

訓練内容

建築関連業種に従事されている方を対象に、建築図面作成に必要なJw_cadの基本操作を習得し、効率的に図面作成・管理を行う手法を習得します。

1. 概要
2. 基本操作
3. 作図コマンドの概要および操作法
4. 編集コマンドの概要および操作法
5. 基本作図演習
6. 平面図作図演習
7. 図面出力
8. 質疑応答



定員	10名	受講料	12,000円 P三重 9,000円 P伊勢

前提知識

建築図面の読解知識がある方
パソコンの基本操作ができる方

コース番号	開催日	会場
6H011	4/9(火)、10(水)	P三重
6H012	10/22(火)、23(水)	P三重
7H011	8/27(火)、28(水)	P伊勢
7H012	2025/1/28(火)、29(水)	P伊勢

訓練時間

9:30～16:30 P三重
9:00～16:00 P伊勢
2日（12時間）

使用機器

2次元CAD（Jw_cad for Windows）
※P三重は市販テキスト「Jw_cadで学ぶ建築製図の基本」（受講料に含む）、P伊勢は自作テキストを使用

持参品

筆記用具

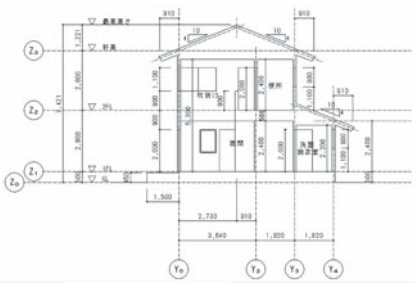
実践建築設計2次元CAD技術（活用編） Jw_cad

P三重　P伊勢

訓練内容

建築関連業種に従事されている方を対象に、木造住宅の各種図面作成を通して、Jw_cadを活用した図面作成・管理の省力化・効率化を行う手法を習得します。

1. 概要
2. 作図環境の設定
3. 木造平面図作成演習
4. 各種図作成演習
5. 各種データ・プログラムを活用した設計の効率化
6. 図面編集および出力
7. 質疑応答



＊「実践建築設計2次元CAD技術（利用編）Jw_cad」と連続受講を推奨します。

定員	10名	受講料	9,000円

前提知識

建築図面の読解知識がある方
Jw_cadの基本操作のできる方

コース番号	開催日	会場
6H021	5/14(火)、15(水)	P三重
6H022	11/12(火)、13(水)	P三重
7H021	9/24(火)、25(水)	P伊勢
7H022	2025/2/25(火)、26(水)	P伊勢

訓練時間

9:30～16:30 P三重
9:00～16:00 P伊勢
2日（12時間）

使用機器

2次元CAD（Jw_cad for Windows）

持参品

「Jw_cadで学ぶ建築製図の基本」（P三重のみ）
ISBN：9784767823553
筆記用具

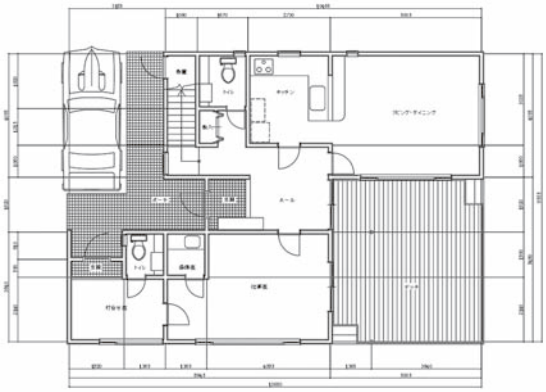
実践建築設計2次元CAD技術（利用編）　AutoCAD　P三重

訓練内容	建築関連業種に従事されている方を対象に、建築図面作成に必要なAutoCADの基本操作を習得し、効率的に図面作成・管理を行う手法を習得します。

定員	10名	受講料	12,000円

前提知識	建築図面の読解知識がある方 パソコンの基本操作ができる方

1. 概要
2. 画面まわりの名称と基本機能
3. 作図コマンドの概要および操作法
4. 編集コマンドの概要および操作法
5. 基本作図演習
6. 平面図作図演習
7. 図面編集及び出力
8. 質疑応答



コース番号	開催日	会場
6H031	4/13(土)、14(日)	P三重
6H032	10/19(土)、20(日)	P三重

訓練時間

9:30～16:30
2日（12時間）

使用機器

2次元CAD（AutoCAD）
テキスト「AutoCAD LTで学ぶ建築製図の基本AutoCAD2022対応」は受講料に含まれています

持参品

筆記用具

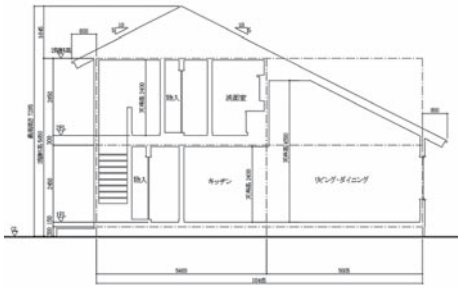
実践建築設計2次元CAD技術（活用編）　AutoCAD　P三重

訓練内容	建築関連業種に従事されている方を対象に、木造住宅の各種図面作成を通して、AutoCADを活用した図面作成・管理の省力化・効率化を行う手法を習得します。

定員	10名	受講料	9,000円

前提知識	建築図面の読解知識がある方 AutoCADの基本操作ができる方

1. 概要
2. 作図環境の設定
3. テンプレートの活用
4. 立・断面図の作成準備
5. 立面図の作成
6. 断面図の作成
7. 図面編集及び出力
8. 質疑応答



＊「実践建築設計2次元CAD技術（利用編）AutoCAD」と連続受講を推奨します。

コース番号	開催日	会場
6H041	5/18(土)、19(日)	P三重
6H042	11/16(土)、17(日)	P三重

訓練時間

9:30～16:30
2日（12時間）

使用機器

2次元CAD（AutoCAD）

持参品

筆記用具
※上段コース　（利用編）　と同テキスト
（「AutoCAD　LTで学ぶ建築製図の基本」
ISBN：9784767829296）を使用します。
連続受講されない方はご購入下さい。

実践建築設計3次元CAD技術　3Dマイホームデザイナー Pro9

P三重　P伊勢

訓練内容	建築関連業種に従事する方を対象に、建築設計の省力化・効率化をめざして、建築プレゼンテーションソフトによる建築計画図（図面・パース）作成法を習得します。

定員	10名	受講料	11,000円

前提知識	建築図面の読解知識がある方 パソコンの基本操作ができる方

1. CGの概要
2. ３次元CGの製作手順
3. 基本操作
4. 間取り図作成
5. 素材のマッピング
6. ３Dモデルの追加
7. レンダリング設定
8. レンダリングおよび出力
9. 質疑応答

コース番号	開催日	会場
6H051	6/18(火)、19(水)	P三重
6H052	12/14(土)、15(日)	P三重
7H051	12/10(火)、11(水)	P伊勢

訓練時間

9:30～16:30 P三重
9:00～16:00 P伊勢
2日（12時間）

使用機器

建築プレゼンテーションソフト
（３Dマイホームデザイナー Pro９）
テキスト「３Dマイホームデザイナーで学ぶ住宅プランニング」は受講料に含まれています

持参品

筆記用具

実践建築設計3次元CAD技術　SketchUp

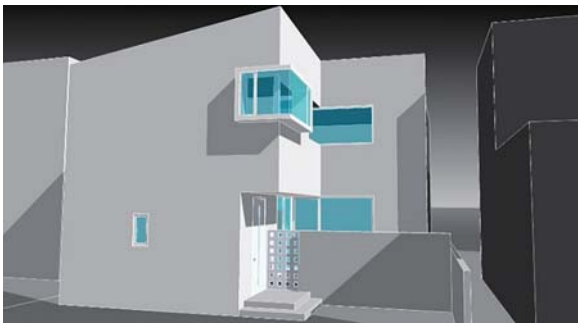
P伊勢

訓練内容	建築関連業種に従事する方を対象に、建築設計の省略化・効率化をめざして、施主に対する提案を可視化するためのツール・SketchUpの基本操作を習得し3次元モデルの作成法について習得します。

定員	10名	受講料	10,000円

前提知識	建築図面の読解知識がある方 パソコンの基本操作ができる方

1. 概要
2. 基本操作
   （１）立体モデルの作成
   （２）寸法、テキスト編集
3. ３Dモデルの作成演習
   （１）各階モデルの作成
   （２）室内モデルの作成
4. 画像出力
5. レイアウト印刷
6. 質疑応答



コース番号	開催日	会場
7H061	11/26(火)、27(水)	P伊勢

訓練時間

9:00～16:00
2日（12時間）

使用機器

建築３次元ソフト（SketchUp）
テキスト「やさしく学ぶSketchUp」は受講料に含まれています。

持参品

筆記用具

BIMを用いた建築生産設計技術　Revit

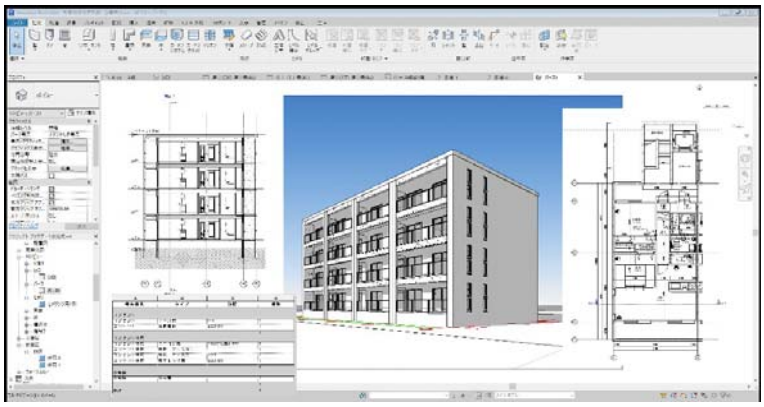
P伊勢

訓練内容	施工計画/施工管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）に向けたBIMを用いた生産設計実習を通して、生産計画・設計と生産管理に関する技術を習得します。

定員	10名	受講料	21,000円

前提知識	生産計画/生産管理に関する基礎知識を有し、AutoCADの基本操作ができる方。

1. 概要及び留意事項
2. BIMの活用方法
3. 生産設計図の作成実習
4. まとめ



コース番号	開催日	会場
7H101	9/10(火)、9/11(水)	P伊勢

訓練時間

9:00～16:00
2日（12時間）

使用機器

テキスト代は受講料に含まれています。

持参品

筆記用具

New 木造住宅における許容応力度設計技術

P三重

訓練内容	木造住宅の適正化、安全向上に向けた構造設計段階における許容応力度設計実習を通して、許容応力度計算における理論的な根拠・ポイントの技術を習得します。

定員	10名	受講料	12,000円

前提知識	構造設計に関する業務に従事する方

1. 概要
2. 荷重･外力
3. 鉛直構面の設計実習
4. 水平構面の設計実習
5. 部材の設計実習
6. まとめ

コース番号	開催日	会場
6H061	6/11(火)、12(水)	P三重

訓練時間

9:30～16:30
2日（12時間）

使用機器

テキスト「入門　木造の許容応力度計算ワークブックス」は受講料に含まれています。

持参品

筆記用具、電卓

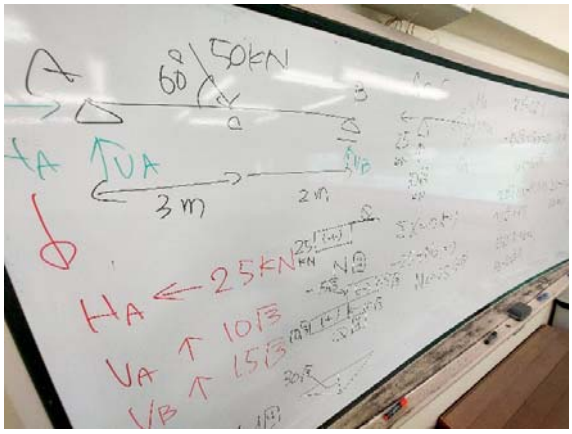
静定構造物の構造解析技術

P 伊勢

訓練内容	建築構造力学分野の中で、静定梁、静定ラーメン、静定トラスの応力算定および、座屈、静定梁の変形について手計算で求められる技能を習得します。テキスト（はじめて学ぶ建築構造力学、太田和彦他著、森北出版株式会社）は受講料に含まれています。

定員	10名	受講料	21,000円
前提知識	高校数学で習う微分積分の知識がある方		

1. コース概要及び留意事項
2. 建築構造物のモデル化と反力
3. 静定構造物の応力解析
4. 応力と変形
5. 断面の諸性能
6. 静定構造物の変形



コース番号	開催日	会場
7H121	6/29(土)、7/6(土)、20(土)、27(土)	P伊勢

訓練時間

9:00～16:00
4日（24時間）

使用機器

テキスト（太田和彦他著、はじめて学ぶ建築構造力学、森北出版株式会社 ISBN978-4627552913）

持参品

電卓、筆記用具

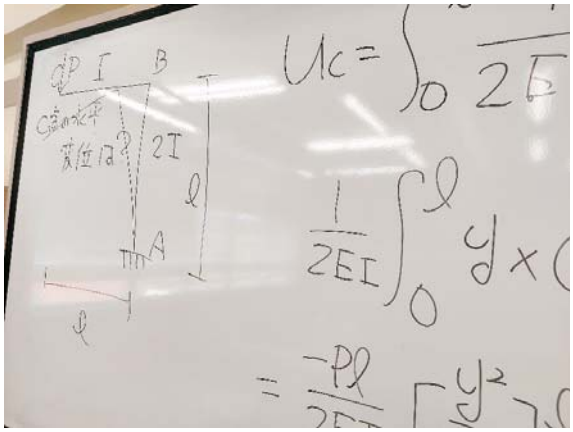
不静定構造物の構造解析技術

P 伊勢

訓練内容	たわみ角法による不静定梁、不静定ラーメンの応力算定、固定モーメント法による不静定ラーメンの応力算定、D値法による水平力を受ける不静定ラーメンの応力算定、仮想仕事法による塑性解析力を手計算で求められる技術を習得します。 テキスト（大田和彦他著、はじめて学ぶ建築構造力学、森北出版ISBN：978-4627552913）は受講料に含まれません。必ず持参してください。

定員	10名	受講料	15,000円
前提知識	静定構造物の応力算定ができる方。高校数学で習う微分積分の知識がある方。		

1. コース概要及び留意事項
2. 静定構造物の変位
3. 不静定構造物の応力解析
4. 塑性解析
5. まとめ



コース番号	開催日	会場
7H131	8/31(土)、9/7(土)、21(土)	P伊勢

訓練時間

9:00～16:00
3日（18時間）

使用機器

テキスト（太田和彦他著、はじめて学ぶ建築構造力学、森北出版株式会社 ISBN978-4627552913）

持参品

電卓、筆記用具

建築物の積算・見積り実践技術

P 伊勢

訓練内容	RC平屋建てモデルの演習を通じて、建築数量積算基準に記載される、土工・地業、鉄筋コンクリートのコンクリート、型枠、鉄筋の各数量の拾い出し方法を習得します。 建築数量積算基準・同解説〈令和5年版〉ISBN978-4-8028-3497-1）を必ず持参してください。ネット書店、大手書店で取り扱いがあります。施設にはテキストの予備は一切ありません。

定員	10名	受講料	12,000円

前提知識	鉄筋コンクリート構造物の構造図が解読できる方

1. コース概要及び留意事項
2. 建築積算
3. 積算数量拾い実習
4. まとめ

コース番号	開催日	会場
7H141	7/30(火)、31(水)	P伊勢

訓練時間

9:00～16:00
2日（12時間）

使用機器

テキスト（建築数量積算基準・同解説＜令和5年版＞、大成出版社 ISBN978-8028-3497-1）

持参品

電卓、筆記用具

木造住宅における壁量計算技術

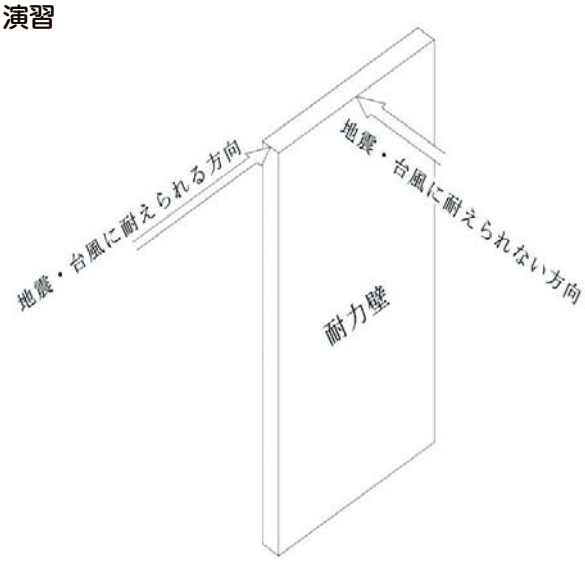
P 伊勢

訓練内容	令和6年1月1日現在の建築基準法に規定される壁量計算を手計算により計算できる技術を演習を通じて習得します。テキスト（大橋好光ほか著、ひとりで学べる木造の壁量設計演習帳））は受講料に含まれています。令和7年4月から施行される建築規制法には対応しておりません。

定員	10名	受講料	12,500円

前提知識	4号建築に該当する2階建て在来軸組工法住宅の意匠図が読解できる方。

1. コース概要及び留意事項
2. 木造住宅の構造設計
3. 壁量設計と演習
4. まとめ



コース番号	開催日	会場
7H151	8/6(火)、7(水)	P伊勢

訓練時間

9:00～16:00
2日（12時間）

使用機器

テキスト（大橋好光ほか著、ひとりで学べる木造の壁量設計演習帳 ISBN978-4-88910-167-6）

持参品

電卓、筆記用具

木造住宅の架構設計技術

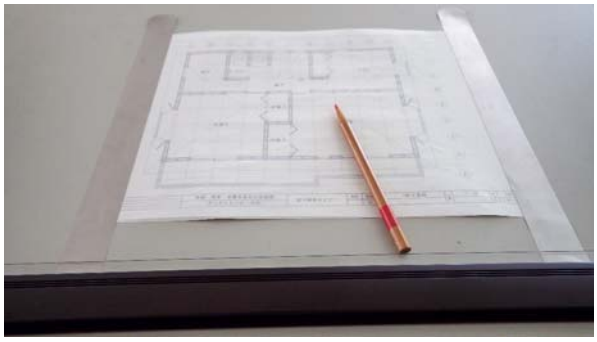
P 伊勢

訓練内容	在来軸組構法の伏図を作成する際の部材の合理的な配置方法を習得します。断面寸法の算定は扱わないのでご注意ください。 テキスト（松留信一郎監修、改訂二版安全な構造伏図の描き方）は受講料に含まれています。

定員	10名	受講料	12,000円

前提知識	在来軸組構法住宅の構造図が読解できる方 「母屋下がり」がどのような状態か理解できる方

1. コース概要及び留意事項
2. 架構設計の概要
3. 直下率チェック
4. 事故事例分析
5. 間取りと構造計画からみた架構設計
6. 架構チェック
7. まとめ



コース番号	開催日	会場
7H161	11/30(土)、12/1(日)	P伊勢

訓練時間

9:00～16:00
2日（12時間）

使用機器

製図台、製図用具、テキスト(松留信一郎監修、改訂二版安全な構造伏図の描き方)

持参品

製図用シャープペンシル又は製図用鉛筆、消しゴム。(製図用以外のシャープペンシルは定規を削るので使用できません)

居住系

Jw_cadやAutoCAD等、建築に係る技能を学べます！
設計施工等業務の効率化・時間短縮に役立つ能力開発セミナーでございます。
受講していただきやすいように、平日だけでなく、土日に開催しているコースもございますので、ぜひご検討ください！

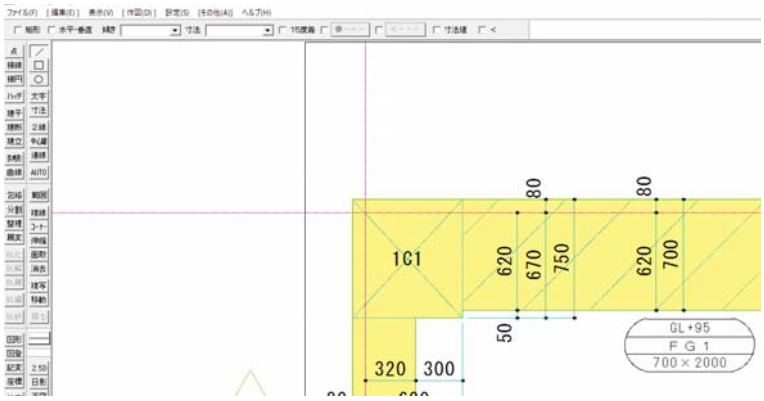
New 施工図作成実践技術

P 伊勢

訓練内容	RC建築物の意匠図と構造図を読解できる方で、Jw_cadで図面作成か印刷ができる方を対象に、市販テキスト（櫻井良明著、Jw_cad建築施工図入門、エクスナレッジ）を利用し、RC構造物の基礎伏せ図と断面図、1階見上げ図の作成方法を習得します。テキストは受講料に含まれています。

定員	10名	受講料	13,000円
前提知識	実践建築設計2次元CAD技術（利用編）を受講された方又は同等以上にJw_cadが利用できる方で、建築意匠図、構造図が読解できる方		

1. コース概要
2. 躯体工事の施工計画と施工図
3. 躯体施工図作成演習
4. まとめ



コース番号	開催日	会場
7H171	2025/1/19(日)、26(日)	P伊勢

訓練時間

9:00～16:00
2日（12時間）

使用機器

パソコン、Jw_cad、テキスト（櫻井良明著、Jw_cad建築施工図入門、エクスナレッジ）

持参品

電卓、筆記用具

隅木・振垂木の施工実践技術

P 伊勢

訓練内容	木造建築の小屋組み作業に従事されている方を対象に、隅木・振垂木の墨付け、加工組立実習を通して、寄棟、入母屋等の隅木・振垂木の墨付・加工の技能及び技術を習得する。

定員	10名	受講料	12,500円
前提知識	建築図面の読解知識がある方 大工道具の取扱いができる方		

1. 概要
2. 小屋組みの工法について
3. 各種勾配について
4. 各構成部材の規矩術について
5. 隅木・振垂木等原寸図の作成
6. 各部材の墨付
7. 各部材の木拵え、継手・仕口の加工
8. 組立・調整

コース番号	開催日	会場
7H181	6/25(火)、26(水)、27(木)	P伊勢

訓練時間

9:00～16:00
3日（18時間）

使用機器

原寸図用ケント紙、
大工技術を学ぶⅠ（市谷出版社）、下敷き、
木材一式、削り台

持参品

大工道具一式、三角定規（600㎜）、
直定規（1000㎜）

継手・仕口の製作実践技術

P伊勢

訓練内容	木造建築の施工作業に従事されている方を対象に、継手・仕口の墨付け、加工組立実習を通して技能及び技術を習得する。

定員	10名	受講料	18,500円

前提知識	建築図面の読解知識がある方 大工道具の取扱いができる方

1. 概要
2. 継手の種類について
3. 継手の墨付けについて
4. 継手の加工について
5. 仕口の種類について
6. 仕口の墨付について
7. 仕口の加工について
8. 組立・調整

コース番号	開催日	会場
7H191	6/18(火)、19(水)、20(木)、21(金)	P伊勢

訓練時間

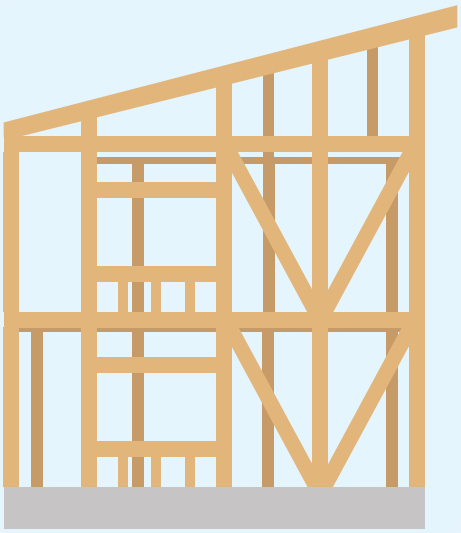
9:00～16:00
4日（24時間）

使用機器

大工技術を学ぶⅠ(市谷出版社)、
木材一式、削り台

持参品

大工道具一式



セミナー利用者の声

能力開発セミナーの受講者並びに派遣された事業主の皆様方に
アンケートにご協力いただいています。

満足度調査結果

〈2022年度能力開発セミナー満足度調査結果〉

受講を指示した 事業主様の満足度

受講者様の満足度

アンケート紹介

アンケートによる「大変役立っている」「役立っている」との回答の理由（抜粋）

事業主の満足度について 役に立った理由

- 設計できる能力が向上したため、作業効率が上がった。
- 空気圧の知識がなく、これまで油圧の延長で考えていたが、空気圧特有の知識を得ることが出来た。加工の時間や手間が設計次第で大きく変わることが理解できた。
- 我流で勉強してきたことが今回講習で機器の取り扱い等勉強してもらえた。
- 受講した内容を社内で共有し、生産性が向上した。
- 適切な作業が出来るように意識するようになった。工具の使用法がなぜその作業をするのか理解できるようになった。そのため普段行っている仕事の内容について理解を深めることができた。
- 原因箇所の発見が速くなった。制御の回路図、結線図がわかる様になった。
- 新しく覚えることで出来ることの幅が広がり、生産や作業効率が上がった。
- 改善用の回路配線作成で効率化を実施できた。作業員が行っていた作業を減らし、負担を減らすことが出来、効率を良くし品質を保って生産が出来ている。

- 社内教育で不足していた基礎知識や安全教育を補うことが出来た。
- 最適な電流・電圧値の設定を学んで、正しい溶接が出来るようになった。
- 受講者の知識向上が見られ、作業効率上昇が見られる。
- 事業所で行う必要のあった製品試験のプログラムを組むことが出来た。
- 基礎が分かることで、工作機械が使いやすくなった。ベテランの旋盤工が行っていた加工を、他の人でも出来るようになった。
- 技術の向上により品質生産性向上を図った。技術の基本を習得し、事業所の課題に対し的確な問題解決を行う一助となった。
- CAMへのスピードがアップした。基礎を学んだことにより、操作に関し汎用性を持てた。3Dの初導入につながり、見える化が出来た。

受講者の満足度について 役に立った理由

- 機械を触る時間が長かったため、しっかりと操作を学べた。
- PLCの命令がより複雑になりつつも分かりやすい説明だった。
- 会社内でCADを使いこなせる人も少なく相談もできなかったので非常に助かった。
- 加工の時間や手間が設計次第で大きく変わることが理解できた。
- 電気関係の知識が独学だったため、改めて理解を深めることが出来た。
- 期待した以上の内容だったので業務で役に立つ知識を得られたと思う。
- 業務中、工事として配線はしても実際に動かして挙動を見るという機会が無かったため、役に立った。
- テスターの使い方、注意点について知らないことがあったため、学べてよかった。
- プロセスのデジタル化が出来た。
- なぜそうなっているか分からない細かい部分に納得がいったから。
- 漠然としていた知識を自分で説明できるくらい理解が出来たから。
- 今まで体系的に学ぶことがなかったので、初めて理論的な裏付けを受けられた。
- 製図の成り立ちの意味や知らなかった公差などの表現を知れた。
- 今まで自分が気にしていなかったことや初めて知ったことが多かった。
- 実際に溶接の指導を受け上達を感じたため。

ポリテクセンターでは、セミナーの品質向上のため、皆様にアンケートのご協力をお願いしております。アンケートでは、多くの受講者様、事業主様より、**「役に立った」**とのお声を頂戴しております。

ぜひ、従業員教育に能力開発セミナーをご活用ください。

よくあるご質問　能力開発セミナーについて

Q 受講申し込みはどのようにしたらよいのですか？

A 「受講申込書」(パンフレット最終ページ)に必要事項をご記入の上、FAX、郵送又は持参にてお申し込みください。

Q 受講申込書になぜ生年月日を記入する必要があるのですか？

A 所定の要件を満たした方に訓練の修了証書を発行しており、そこに記載するためです。

Q 希望するコースが定員に達している場合はどのようにしたらよいですか？

A 「キャンセル待ち」としてお申し込みを受け付けることが可能です。キャンセルにより定員に空きが生じた時点で順次電話またはFAXにてご案内いたします。

Q 申し込んだコースをキャンセルしたいのですがどのようにしたらよいですか？

A 申し込み締め切り日までに書面にてご連絡ください。お申し込みコースの締め切り日を過ぎてのキャンセルは受講料を返金できません。また、このとき受講料が未納の場合は納付していただきます。

Q 受講料の支払いはどのようにしたらよいのですか？

A セミナー開講日の１ヶ月半～１ヶ月前に、「請求書」・「郵便局払込取扱票」・「受講票」をお送りいたします。原則として開講日の1週間前までに、お振り込み下さい。振込手数料はお客様負担となります。

Q 同じ内容の別日程のコースに変更できますか？
例:6M023(8/22、23)に申し込んだ→6M024(11/7、8)へ変更したい)

A 同じ内容でも、別日程であれば別のコースとして扱います。従って変更前のコースをキャンセルし、改めて変更後のコースへお申し込みいただくことになります。変更前のコースにご入金いただいている場合は、一度ご返金させていただきます。
変更前のコースのお申し込み締め切り日を過ぎて、変更希望のご連絡をいただいた場合は、変更前・変更後両方のコースの受講料をご負担いただくことになりますのでご注意ください。

Q 複数のセミナーに申し込んでいますが、受講料をまとめて振り込むことはできますか？

A お手元に複数のセミナーの請求書が到着している場合、まとめて振り込んでいただくことができます。
- 銀行からお振り込みの場合……受講料の合計金額をまとめてお振り込みください。
- 郵便局の払込取扱票にてお振り込みの場合……お振り込みに使用する払込取扱票の金額欄を、必ず受講料の合計金額に修正してください。また通信欄に、同時に振り込むすべてのセミナーのコース名・コース番号・日程を必ずご記入ください。

※申し込み済のコースであっても、請求書が到着していないコースの受講料は振り込まないでください。

Q 申し込む場合の条件はありますか？

A 各コースの「前提知識」の欄をご覧ください。

Q コースの概要について聞くことはできますか？

A 詳しい内容についてご質問がございましたら、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

Q 申し込んだコースが中止になることはありますか？

A やむを得ず日程変更又は中止する場合がありますので、予めご了承ください。その際はご連絡いたします。

Q 申し込んだ後で、受講者を変更することはできますか？

A お申し込みいただいた事業所内での受講者様の変更は可能です。
変更前の受講申込書（お手元にない場合は新しい受講申込書をご使用ください）に、変更前の受講者様についてキャンセルの旨を記入してください。また変更後の受講者様について、氏名等をご記入いただき、FAX等で送ってください。受講票を発送済の場合は、変更前の受講票を会場にお持ちください。

Q 申し込んだコースを欠席する場合はどのようにしたらよいですか？

A お電話またはFAXにてご連絡ください。

Q 受講する際の服装・持ち物はどのようにしたらよいですか？

A 服装に特に決まりはございませんが、各コースの「持参品」の欄に持参品の指定がある場合は確認のうえご持参ください。

Q 各コースの会場(教室)へはどのように行けばよいですか？

A 事前に送付する受講票に会場を記載しています。同封の施設案内図を参考に直接会場へお越しください。

Q 駐車場はありますか？

A ございます。セミナー受講者様は当センターへお車でお越しいただくことも可能です。ただし、駐車場での事故等については当センターでは責任を負いかねますのでご了承ください。

お問い合わせ先

ポリテクセンター三重
TEL.059-320-2645 FAX.059-322-2890

ポリテクセンター伊勢
TEL.0596-37-3121 FAX.0596-37-4914

能力開発セミナー
オーダーメイド型コースのご案内

ポリテクセンター三重・伊勢では、公開中の能力開発セミナーの他に、企業・事業主団体様のご要望に応じたオーダーメイド型の能力開発セミナーを承っております。

このような課題を抱えている皆様をサポートします！

講習を受けたいが、公開されているコースは日程が合わない

講師や機器・場所が不足して研修が行えない

自社(業界等)の実情や目的に合ったセミナー(研修)を実施したい

オーダーメイド型セミナー計画のポイント

1
セミナーガイドでご案内しているコースは、全てオーダーメイド型セミナーとして計画できます。(セミナーガイドにないコースについても、ご相談に応じます。)

2
会場は原則としてポリテクセンター実施となりますが、出張セミナーにも対応します。(使用機器には、持ち込み（無料貸し出し）で実施可能コースもあります。)

3
定員は原則10名以上で実施可能ですが、10名未満の場合についてもご相談ください。(協力会社、系列会社、個人グループ等でも可能です。)

4
１コース**12時間以上**（１日６時間として2日以上）です。(実施日・時間帯等はお客様の状況により設定できますので、ご相談ください。)

5
受講料はセンターの規定に基づき算定し、ご提示します。

ご相談対応(内容・日程・受講者数など) → 実施内容のご提案・受講料の見積額の提示 → 実施内容・受講料の確認 → 受講料の請求と入金 → セミナーの実施

お問い合わせ先
ポリテクセンター三重　TEL.059-320-2645
ポリテクセンター伊勢　TEL.0596-37-3121

施設設備の貸与・講師派遣のご案内

ポリテクセンター三重・伊勢では、事業主及び事業主団体など皆様のご要望により、教室・実習場・各種設備などの開放（施設貸与）を行っています。企業研修・会議・従業員教育などにご利用下さい。また、職業訓練実施に係るテクノインストラクター（職業訓練指導員）の派遣（講師派遣）も行っております。

ご利用いただける施設の一例

（写真はポリテクセンター三重の紹介です。
詳しくはホームページを参照してください。）

本館101教室

D棟1階機械加工実習場

施設貸出しの流れ

1 使用状況の確認

お電話にて、使用ご希望日の空き状況をご確認ください。

2 使用申し込み

「施設設備使用申請書」（ホームページからダウンロードできます）をご記入いただき、原本をご提出ください。

3 「施設設備使用承諾書」の送付

センターから「施設設備使用承諾書」及び「請求書」を発送いたします。ご利用日までにご入金をお願いいたします。

キャンセル

使用予定をキャンセルされる場合は、使用日の1週間前（その日が土日祝日・12月29日～1月3日にあたる場合は直前の平日）までにご連絡をお願いいたします。1週間前を過ぎてのキャンセルは使用料金の返金はできません（使用料金が未入金の場合には、入金していただきます）ので、ご了承ください。

お問い合わせ先

ポリテクセンター三重　TEL.059-320-2645
ポリテクセンター伊勢　TEL.0596-37-3121

アビリティコース(求職者の職業訓練)に関するご案内

ポリテクセンター三重・伊勢では、再就職を目指す求職者の方々を対象に、機械系・電気系・居住系に関する公共職業訓練（標準6ヵ月間〈一部4ヵ月間・7ヵ月間〉）を実施しております。各訓練科で技能・技術を身につけた修了生の採用をぜひご検討ください。

ポリテクセンターで実施している訓練の概要

機械系

テクニカルオペレーション科 機械・CAD科

機械製図、加工の知識をバランス良く習得

機械製図、2次元･3次元CAD、旋盤、NC旋盤、フライス盤、マシニングセンタ　等

P三重　P伊勢

溶接技術科 ものづくり溶接科

鉄鋼材の加工および各種溶接技能・技術を習得

被覆アーク溶接、炭酸ガスアーク溶接、TIG溶接、金属加工　等

P三重　P伊勢

CAD/NC技術科 ★ (企業実習付コース)

設計と加工を習得し、企業の現場を学ぶ

機械製図、2次元CAD、旋盤、NC旋盤、フライス盤、マシニングセンタ　等

P三重

ものづくりアシスト科

生産現場の基本的な業務を習得

金属加工基本、CAD、組立・検査、フォークリフト、品質管理基本　等

P伊勢

電気系

電気設備技術科 (★伊勢のみ)

電気設備全般について幅広く習得

電気基礎、電気工事、電気設備CAD、住宅配線、工場ラインの制御　等

P三重　P伊勢

電気保全技術科

制御技術に関する技能・技術を習得

工場設備、PLC・シーケンス制御、電気保全技術、制御盤作成　等

P三重

電気施工技術科 ★ (企業実習付コース)

電気工事の技能・技術を習得

一般住宅の電気工事、電気設備CAD、消防設備、ビルや工場の電気設備　等

P三重

居住系

住宅リフォーム技術科 (★伊勢のみ)

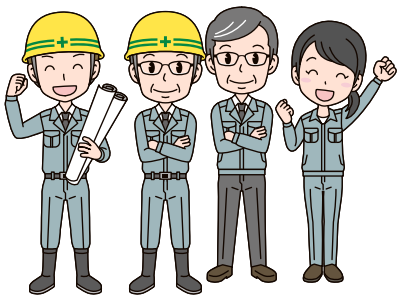
住宅の設計、施工管理の知識・技能を習得

木造住宅の施工、工事管理手法、建築法規、建築図面作成、積算・見積　等

P三重　P伊勢

★印のついているコースの一部には、ビジネススキル講習(※)が含まれています。

(※)コミュニケーション能力やビジネスマナーなどを習得し、標準6ヵ月の職業訓練へ導くための、15日間の導入訓練



お問い合わせ先

ポリテクセンター三重	ポリテクセンター伊勢
TEL.059-320-2645	TEL.0596-37-3121
FAX.059-322-2890	FAX.0596-37-4914

訓練受講者及び訓練修了者への求人について

ポリテクセンター三重・伊勢が実施している求職者の方を対象とした職業訓練（P56参照）を受講されている方の求職情報をご案内しています。
詳しくはホームページをご覧ください。

「求職者情報ニュース」、「求職者情報一覧表」を活用した指名求人の流れ

1. 人材を採用したい
2. 「求職者情報」をご覧いただき、貴社のニーズに合った人材をチェック
3. 面接したい訓練受講者・修了者について、「求人紹介申込書」に記載の上、ハローワークから交付された「求人票（有効中）」と共にFAXにてお申込み
4. 担当職員が訓練受講者・修了者に求人票を提示し、応募の可否を確認
5. 貴社ご担当者様に連絡の上、ハローワークを通じて応募（紹介状発行）
6. 面接実施

一般求人（公開）の流れ

1. 人材を採用したい
2. ハローワークから交付された「求人票（有効中）」を作成していただき、FAXにてお申込み
3. ポリテクセンター内で公開
4. 応募を希望する訓練受講者・修了者がいた場合、ハローワークを通じて貴社ご担当者に連絡の上、応募（紹介状発行）
5. 面接実施

お問い合わせ先

ポリテクセンター三重
TEL.059-320-2645
FAX.059-322-2890

ポリテクセンター伊勢
TEL.0596-37-3121
FAX.0596-37-4914

企業実習生受け入れのお願いについて

ポリテクセンター三重では、施設内での訓練と企業実習を組み合わせた訓練コース（CAD／NC技術科・電気施工技術科）を設けており、訓練期間中に約1ヵ月間の企業実習を組み入れています。企業実習生の受け入れをご検討いただける場合は、ご連絡下さい。

雇用のミスマッチの解消には企業実習が非常に有効です

企業実習先の企業と受講者が同意すれば、その企業に就職することも可能です。

企業実習付訓練の概要

受講開始 → ① ビジネススキル講習 → ② 施設内訓練 → ③ 企業実習 → ④ フォローアップ訓練 → 就職

①ビジネススキル講習…コミュニケーション能力やビジネスマナーなど、社会人としての基礎能力を身につける約3週間の訓練です。（ポリテクセンター三重）

②施設内訓練…約4ヵ月間、ポリテクセンターのテクノインストラクター（職業訓練指導員）が専門機器等を活用して、ものづくりに必要な基礎的な知識・技能を習得します。

③企業実習…企業へ依頼し、実習の委託契約を結び、約1ヵ月間の企業実習を行います。

④フォローアップ訓練…企業実習の後、再度ポリテクセンターにおいて約3週間、実習のまとめや振り返りを行います。

2024年度対象科

CAD／NC技術科

2022年度就職実績 93.3%

9月開講

電気施工技術科

2022年度就職実績 90.0%

6月、12月開講

企業実習実施までの流れ

訓練生の要望を踏まえ、訓練生毎に実習先を選定しています。

希望実習先の選定
訓練生の居住地と適性に応じた実習先と実習内容を決めています。

実習受け入れ依頼
訓練生が選定した希望実習先企業に対し、職員が受け入れ依頼を行います。

契約締結
受け入れの承諾が得られ次第、委託料等を定めた契約書を作成し、締結します。

実習スタート
職員が実習先企業を訪問し、企業実習の実施状況を確認します。

委託費ほかについて

- 委託契約を締結していただき、これに基づき委託費をお支払いします。
- 企業実習生への賃金等の支払いは不要です。
- 企業実習生は、ポリテクセンターの負担により労働者災害補償保険制度に加入します。

お問い合わせ先
ポリテクセンター三重
TEL.059-320-2645　FAX.059-322-2890

生産性向上支援訓練の ご案内

企業が生産性を向上させるために必要な知識などを習得する職業訓練です。
専門的知見を有する民間機関等と連携して、企業が抱える課題や人材育成ニーズに対応した訓練を実施します。

生産性向上支援訓練のポイント3

1．企業の生産性向上に効果的な知識や技法を習得！

生産管理、組織マネジメント、マーケティング、データ活用など、**あらゆる産業分野の生産性向上に効果的なカリキュラム**を用意（全131コース）

2．企業のニーズに合わせたオーダーメイドのコース設定が可能！

- **自社会議室等を訓練会場とすることが可能**（企業に講師を派遣します）
- 実施日時や訓練時間も調整可能（訓練時間は4～30時間で設定）

3．受講しやすい料金設定！

- 受講料は１人あたり**2,200円～6,600円**（税込）
- 条件を満たす場合は国の助成金（人材開発支援助成金）を利用可能

訓練受講までの流れ

課題や方策の整理	センター担当者が訪問し、人材育成に関する課題や方策を整理
訓練コースのコーディネート	相談内容を踏まえて、課題やニーズに応じた訓練コースを提案
訓練受講	所定の期日までに受講料の支払い等の手続を行い、訓練を受講

お問い合わせ先

生産性向上人材育成支援センター
ポリテクセンター三重　TEL.059-321-5495
ポリテクセンター伊勢　TEL.0596-37-3121

生産性向上支援訓練

デジタル技術でビジネスモデルを変革する
～社内ＤＸ人材育成のためのコース

NEW

製造分野におけるDX推進
製造現場でのDX推進の手順を知りたい！

製造装置や製造工程の監視・制御にICTやIoTのデジタル化を組み込むことにより、製品やサービス、ビジネスモデルの改革(DX)を推進して、生産性向上、ビジネス競争力を獲得する方法を学びます。

カリキュラム

■製造業におけるDXの理解
■DX実現事例
■DX推進の目標設定と解決策
■DX推進の計画と実行

経理業務の効率化につながるDXの実践
ペーパーレス化や自動化を実現したい！

経理業務のデジタル化に向けた手法を理解し、自社に合ったシステムの導入方法を学びます。

カリキュラム

■経理業務の現状と課題
■業務を改善する手法と手順
■ツール・システムの導入（DXの実践）

人気コース

ＲＰＡ活用
RPAを活用して業務を効率化したい！

業務の自動化による生産性の向上を目指して、RPAの概要や導入手順、活用方法を学びます。

カリキュラム

■RPAの導入手順
■RPAの活用方法
■RPA開発の役割

AI（人工知能）活用
AIを業務に活用する方法を知りたい！

AI（人工知能）の概要とビジネスの現場におけるAIの具体的な活用場面を理解し、AI活用について学びます。

カリキュラム

■ＡＩ（人工知能）の概要
■ＡＩの活用事例と今後の展望

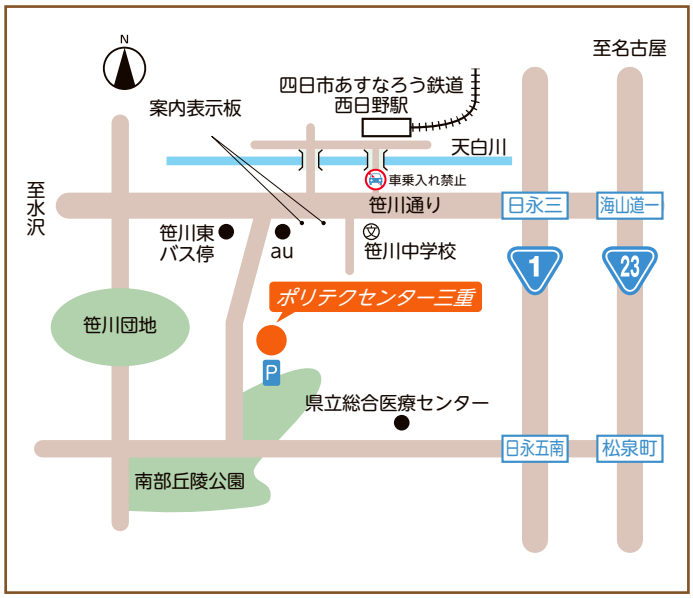
ＤＸ人材育成コースは全60コース！
その他のカリキュラムモデルはこちら

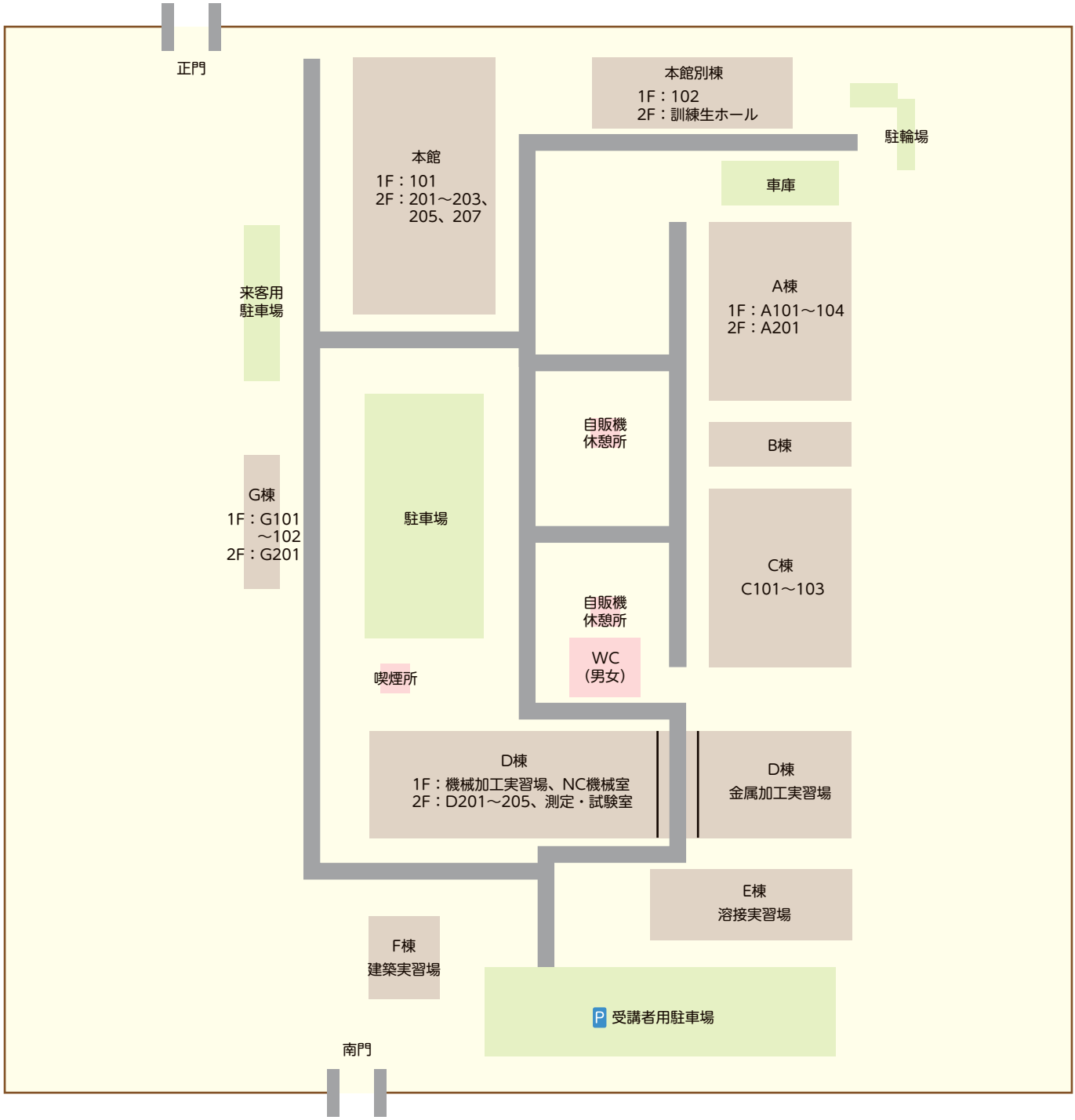
施設案内図・概略図

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構三重支部
三重職業能力開発促進センター
ポリテクセンター三重

〒510-0943
三重県四日市市西日野町4691
TEL.059-320-2645
FAX.059-322-2890

○交通機関
・四日市あすなろう鉄道／八王子線「西日野駅」から徒歩10分
・三交バス／
近鉄四日市駅「南日永経由笹川団地行、笹川テニス場行」
いずれも「笹川東」下車徒歩5分
※自動車で来所の方は南門から入った
受講者駐車場をご利用ください。
・無料駐車場（210台）あり





ポリテクセンター三重周辺の主な食事処

❶回転すしまんまん　笹川店

住所：三重県四日市市西日野1559-1
問い合わせ先：059-322-1424

営業時間●11：00～21：00（L.O.20：40）　日曜営業（平日は14：30～17：00まで準備中）
定 休 日●年中無休　※但し1月1日はお休み　　距離●ポリテクセンター三重から徒歩約7分

❷大戸屋ごはん処　四日市笹川店

住所：三重県四日市市西日野町1558
問い合わせ先：059-321-8855

営業時間●11：00～22：00（L.O.21：30）
定 休 日●不定休　　距離●ポリテクセンター三重から徒歩約8分

❸虹橋食堂　笹川通り店

住所：三重県四日市市西日野町642-8
問い合わせ先：059-322-1501

営業時間●11：30～15：00（L.O.14：30）　17：30～23：00（L.O22：30）
定 休 日●木曜日　　距離●ポリテクセンター三重から徒歩約6分

❹ひのキッチン

住所：三重県四日市市西日野町5031-1
問い合わせ先：なし

営業時間●11：00～14：30（L.O.13：50）　18：00～22：00（L.O21：15）
定 休 日●水曜日　　距離●ポリテクセンター三重から徒歩約6分

❺横浜飯店　四日市店

住所：三重県四日市市西日野町5016-1
問い合わせ先：059-329-6338

営業時間●11：00～14：00　17：00～23：00　定休日●月曜日　距離●ポリテクセンター三重から徒歩約5分

❻レストランGISUKE

住所：三重県四日市市笹川1-10
問い合わせ先：059-322-5366

営業時間●11：00～14：00　　定休日●水曜日・月1回木曜日　　距離●ポリテクセンター三重から徒歩約3分

❼GiornoPace（ジョルノパーチェ）

住所：三重県四日市市西日野町5004-1
問い合わせ先：059-320-1800

営業時間●11：00～21：30　　定休日●火曜日　　距離●ポリテクセンター三重から徒歩約3分

●実際の営業時間と異なる場合がございますので、事前にお店にお問い合わせ下さい。
●食堂がございませんので、昼食はご持参いただくか、周辺図を参考に食べに行っていただくようお願いします。
●昼食で持参されて出たゴミや容器については、各自でお持ち帰り下さい。

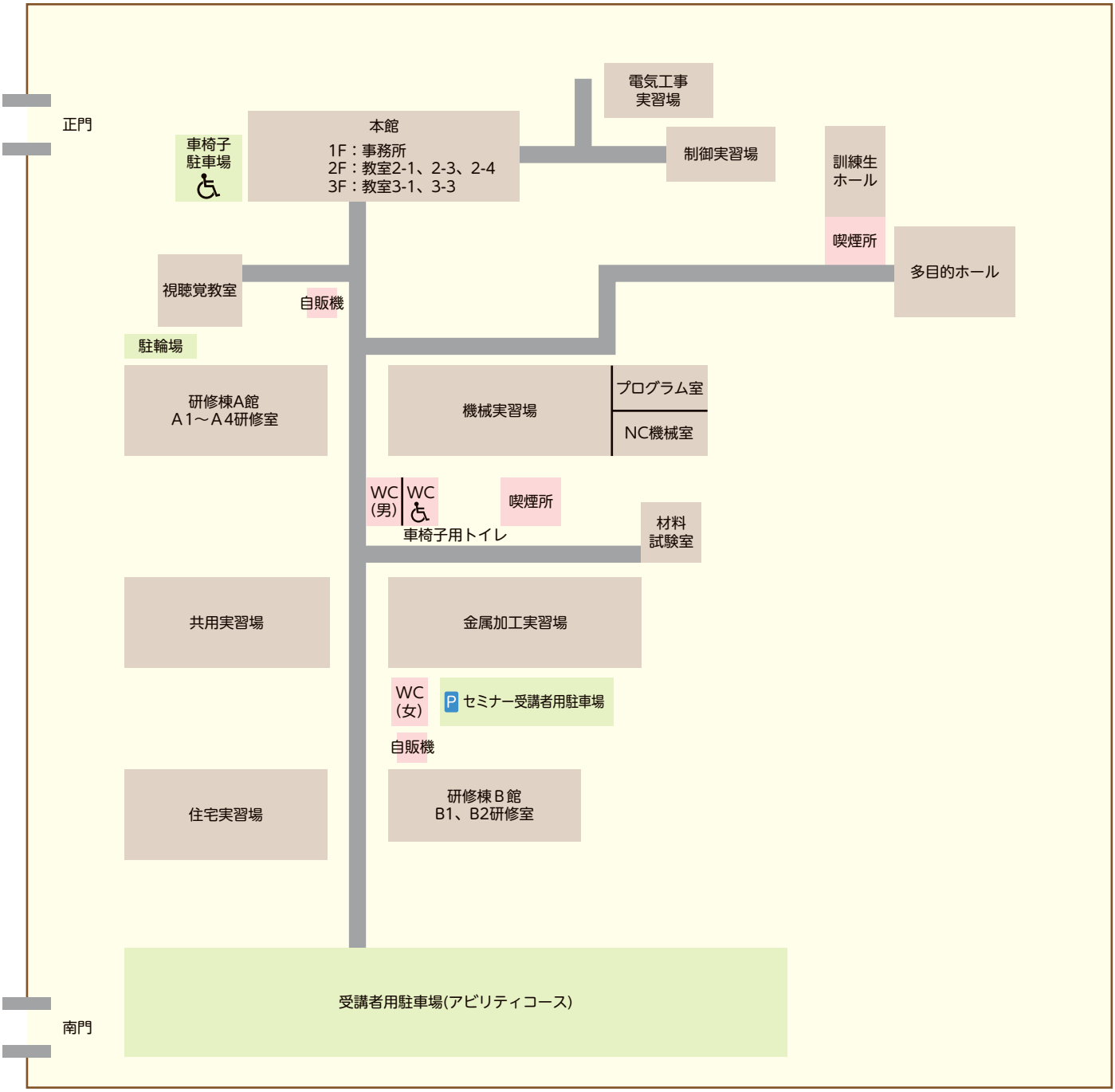
施設案内図・概略図

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構三重支部
三重職業能力開発促進センター伊勢訓練センター
ポリテクセンター伊勢

〒519-0501
三重県伊勢市小俣町明野685
TEL.0596-37-3121
FAX.0596-37-4914

○交通機関
・近鉄「明野駅」から徒歩10分

※自動車で来所の方は南門から入った
　セミナー受講者用駐車場をご利用ください。
・無料駐車場（23台）あり



ポリテクセンター伊勢周辺の主な食事処

❶あじへい　明野店

住所：三重県伊勢市小俣町明野325-6
問い合わせ先：0596-37-4627

営業時間●11：00～20：00（L.O.）　年中無休
定 休 日●なし
距　　離●ポリテクセンター伊勢から徒歩約12分

❷イベリコ豚専門店　旨家どんぐり

住所：三重県伊勢市小俣町明野567-2
問い合わせ先：050-5593-7161

営業時間●月～水・金～日　11：30～14：00　17：30～22：00
定 休 日●木曜日
距　　離●ポリテクセンター伊勢から徒歩約12分

❸町屋カフェ

住所：三重県伊勢市小俣町明野725-1
問い合わせ先：0596-37-6686

営業時間●10：00～16：00
定 休 日●日曜、月曜日休み
距　　離●ポリテクセンター伊勢から徒歩約5分

❹食遊人

住所：三重県伊勢市村松町1379-1
問い合わせ先：0596-38-0022

営業時間●11：00～21：00（土曜日）　17：00～21：00（平日）
定 休 日●日曜、月曜日休み
距　　離●ポリテクセンター伊勢から徒歩約22分

●実際の営業時間と異なる場合がございますので、事前にお店にお問い合わせ下さい。
●昼食で持参されて出たゴミや容器については、各自でお持ち帰り下さい。

セミナー受講申し込み手続きの ご案内

1 お申し込み

お手数ですがあらかじめお電話で定員の空き状況をご確認のうえ、申込書をFAX、郵送又は持参にてお申し込み下さい。申込書はこのパンフレットの最終ページにございます。申し込み締め切りは原則開講**2週間前**（その日が土日祝日・12/29～1/3である場合は直前の平日）です。ただし★マークのコースは**3週間前**が締め切り日です。

お申し込み上の注意

締め切り後のお申し込みについてはお問い合わせ下さい。コース、定員の空き状況、教材準備の状況によっては、お申し込みいただける場合もございます。

キャンセル

- お申し込み後のキャンセルは、書面にてＦＡＸ等でご連絡下さい。申し込み時の受講申込書または任意の用紙に、ご氏名・キャンセルするコース名・コース番号を記入し、キャンセルの旨を書いてご提出ください。
- お申し込みコースの締め切り日を過ぎてのキャンセルは受講料を返金できません（教材準備のため）。また、このとき受講料が未納の場合は納付していただきます。
  なお、ご希望の方にはテキストをお渡しいたします。

※同じ内容の別日程のコースへの変更を希望される場合も、キャンセル扱いとなります。
詳しくは「よくあるご質問」をご覧ください。

2 受講料の振り込み等

セミナー開講日の1ヶ月半～1ヶ月前に、「請求書」・「郵便局払込取扱票」・「受講票」をお送りいたします。原則として開講日の1週間前までに、お振り込み下さい。

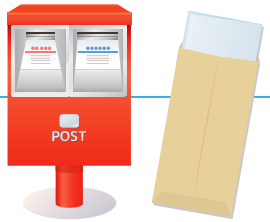
お振り込み上の注意

お振り込みは、当センター指定の方法でお願いします。受講料は税込みです。**振込手数料はお客様負担**となります。

コースの中止

- 定員に満たない場合や、その他悪天候等やむを得ない理由により、日程変更または中止とさせていただくことがあります。中止となった場合は、ご連絡の後、受講料を返却いたします。

3 受講当日



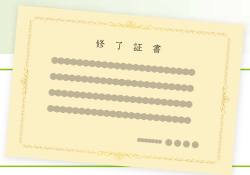
- 「受講票」とコース内容にある「持参品」を持参して下さい。
- 施設案内図をご参照のうえ、開講時刻までにお集まり下さい。
- 当日発熱症状がある方は受講をお断りすることがございます。

アンケートへのご協力依頼

セミナー最終日に「**受講者アンケート**」にご協力ください。（受講者様）。
セミナー終了後に「**事業主アンケート**」を郵送にてご依頼します。アンケートにご協力ください（事業主様）。

4 修了

受講修了者には
「修了証書」を発行します。



修了要件

12時間以上かつ訓練時間の**80%以上**の出席が必要です。

コピーしてお使いください。

受付

2024年度　能力開発セミナー受講申込書

◎　受講申し込み施設に○印をつけてください。　　年　　月　　日

	ポリテクセンター三重	FAX 059-322-2890
	ポリテクセンター伊勢	FAX 0596-37-4914

1　次のセミナーについて、訓練内容と受講要件（ある場合のみ）を確認の上、申し込みます。

コース番号 開講日	コース名	ふりがな 氏名	生年月日 （西暦）	性別	訓練に関連する経験・技能等　※1） 受講者の就業状況（該当に☑）※2）
月　日			19　年 20　年 月　日	男・女	□正社員 □非正規雇用 □その他（自営業等）
月　日			19　年 20　年 月　日	男・女	□正社員 □非正規雇用 □その他（自営業等）
月　日			19　年 20　年 月　日	男・女	□正社員 □非正規雇用 □その他（自営業等）

◎修了証発行の際に生年月日が必要となりますので、必ずご記入いただくようお願いいたします。

◎受講者の変更・キャンセルは書面にて早めの連絡をお願いいたします。**お申し込みコースの締め切り日（その日が土日祝日・12/29～1/3にあたる場合は直前の平日）を過ぎてのキャンセルは受講料を返却できません。また、このとき受講料が未納の場合は納付していただきます。**なお、コースの締切日は、開講日の2週間前です。（☆マークのコースは3週間前）

◎定員に満たない場合やその他、悪天候等やむを得ない理由により、変更または中止させていただくことがあります。

◎コース変更のご希望について……お振り込みいただいた受講料は、**別コースへ振り替えることができません。**変更前のコースにご入金いただいている場合は、一度ご返金させていただきます。**また変更前のコースのお申込み締め切り日を過ぎて、変更希望のご連絡をいただいた場合、変更前・変更後両方の受講料をご負担いただくことになりますのでご注意ください。**

※1）訓練を進める上での参考とさせていただくため、今回受講するコース内容に関連した職務経験、資格、教育訓練受講歴等をお持ちの方は、差し支えない範囲でご記入下さい。（例：切削加工の作業に約5年）

※2）就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。

2　申込者記入欄（個人で申し込まれる方は＊欄のみご記入ください。）

＊受講区分 （該当する方に○）		1. 会社からのお申し込み　　2. 個人によるお申し込み			
勤務先	ふりがな		＊連絡先	TEL	―　―
	企業名			FAX	―　―
	＊所在地 （個人は住所）	〒　－	企業の所属する団体		
＊申し込み担当者名 （個人は申込者名）		部　課 〔　〕	業種		
企業規模		A.1～29人　B.30～99人　C.100～299人　D.300～499人　E.500～999人　F.1,000人以上			
当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等のご案内の希望（該当に☑）			□ 希望する　□ 希望しない		

◎受講者が会社からの指示によって参加される場合には、受講者が所属する会社の代表者の方（事業主、営業所長、工場長等）にアンケート調査へのご協力をお願いしております。

（注）訓練内容等のご不明な点、あるいは安全面・健康上においてご不安な点などございましたら、あらかじめご相談下さい。

○独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」（平成15年法律第57号）を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。

○ご記入いただいた個人情報については能力開発セミナーの受講に関する事務処理（連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備）及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。

案内図

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構三重支部
三重職業能力開発促進センター

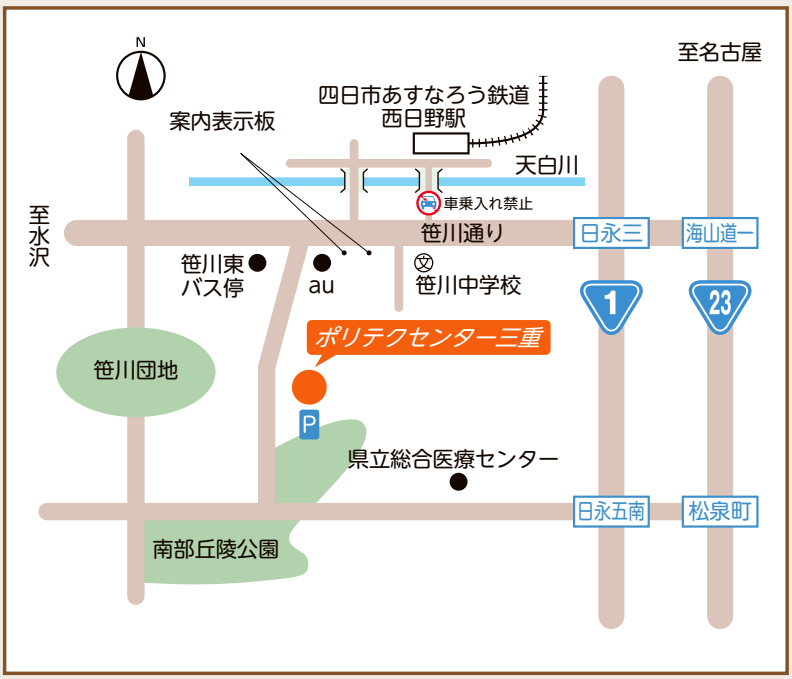
ポリテクセンター三重

〒510-0943
三重県四日市市西日野町4691
TEL.059-320-2645
FAX.059-322-2890

○交通機関
・四日市あすなろう鉄道／
八王子線「西日野駅」から徒歩10分
・三交バス／
近鉄四日市駅「南日永経由笹川団地行、
笹川テニス場行」いずれも
「笹川東」下車徒歩5分

※自動車で来所の方は南門から入った
受講者駐車場をご利用ください。
・無料駐車場（210台）あり

ポリテクセンター三重　検索



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構三重支部
三重職業能力開発促進センター伊勢訓練センター

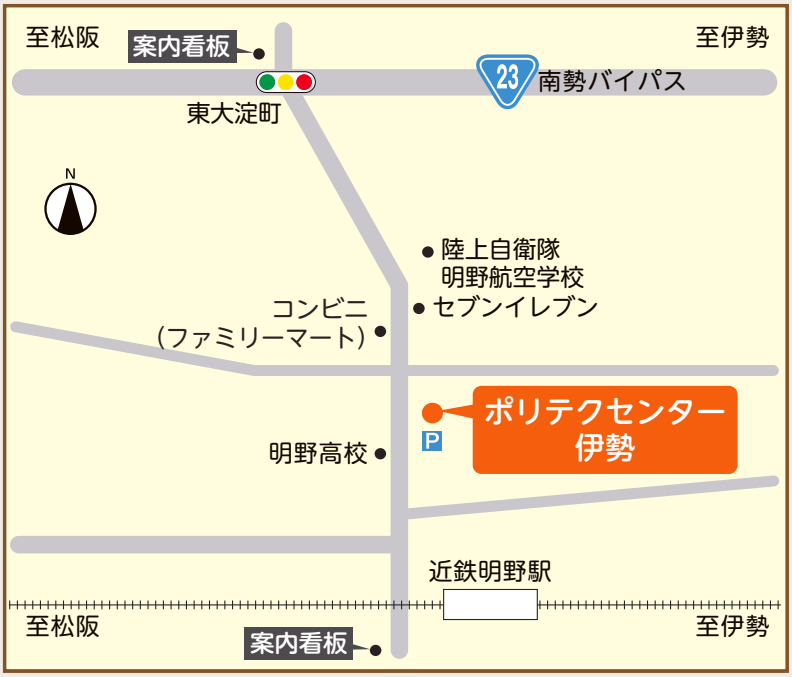
ポリテクセンター伊勢

〒519-0501
三重県伊勢市小俣町明野685
TEL.0596-37-3121
FAX.0596-37-4914

○交通機関
・近鉄「明野駅」から徒歩10分

※自動車で来所の方は南門から入った
セミナー受講者用駐車場をご利用く
ださい。
・無料駐車場（23台）あり

ポリテクセンター伊勢　検索



VEGETABLE OIL INK
この印刷物は環境に配慮し
管理された用紙・植物油インクを使用しています。